

大谷大学広報

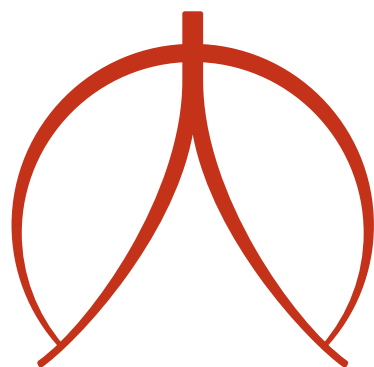
編集 大谷大学広報編集委員会

No.179

2009年4月1日

2009

春



ボランティア研究会

新入生の諸君を迎えて

木村 宣彰

学内オリエンテーション

～お気に入りの場所ツアー～

谷大エリア散策

モモちゃん

教員研究室一覧表

SQUARE

裁判官と裁判員

—ソクラテス裁判より—

朴 一 功

冬扇

桜花爛漫の春、夜行列車で、まだ雪の残る田舎から、見るもの皆まばゆい京都の地に着いた。大谷大学の同期の入学者は、200名に満たない。皆、賢こそうで、近付き難かった。一年先輩は、格段の大人であった。爾来、46年、この大学で学ぶことができた。遠い昔のことではあるが、入学の時の思いや疑問はそののちも持ち続けた。そして、まさに良き師、良き友との出会いがあった。

私は、恩師と敬う二人の先生にめぐりあえた。お一人の先生は、病に倒られる直前まで、私一人のために、経典をていねいに読んでくださった。自作の漢詩も披露してくださった。またお一人の先生にはいくつかの御著書を手伝わさせてもらうことができた。望外の喜びであった。

通信機器の発達はあるが、やはり、直接師に直参して、警咳に接するということは大切なことであ

る。知識の学びだけでなく、そのお人柄に接することができるからだ。大学は、知識を受けるだけの所ではない。多くの友達を得ることも大切だ。が、なににも増して、一生の恩師と敬う先生に出会う場でもある。ぜひ全存在をかけられる恩師との出会いを期待したい。その意味で幸せな大学生活であったと、しみじみ思っている。

(村松 法文)

過去の知識を未来の智慧に

学長 木^き村^{むら}宣^{せん}彰^{しょう} (教授・仏教学)

今年も大学正門脇の桜が、新入生諸君のご入学を祝うかのように咲きそろいました。大谷大学生となられた諸君を、本学の教職員・在学生一同、心から歓迎しています。

春は前途の希望に燃える季節です。春の語源が〈張る〉ではないかという説がありますが、ものみな萌え出る春の胎動を見ていると、その気持ちがよくわかります。新入生の諸君も希望に燃えていることでしょう。新入生を迎える本学のキャンパスもまた喜びがいっぱいに広がっています。

諸君は、これから何を学び、何を身に付けようとしていますか。

今日、大学の使命が人材の養成と実学の修得にあるように思っている人も多いようですが、果たして本当にそうでしょうか。人材とは何か、実学とは何か。このことについて、大谷大学生となられた諸君とともに、入学されて最初の課題として一緒に考えてみたいと

思います。

直ぐに企業で役立つ人を人材といますが、人間は企業や社会のために生きているのではありません。誰もが、人間として人間らしく、自分が自分らしい人生を生きたいと考えているはずで、自分の気持ちや意志とは別に、社会や企業のために学ぶのは、自分をその手段や材料と見なすことではないでしょうか。人間は人間として、自分は自分らしく生きることが最も尊いのです。社会が求める人材である前に、人間として生きる人物であることが何よりも大事です。勿論、社会に役立つことはとても大切なことですが、そのためにも、諸君には学生時代に本学初代学長の清沢満之が言われた〈自己の信念の確立〉の意味を学び、考え、そして身に付けていただきたいと思います。

一般に実学と言えば、直接的に見える実利を得る学を指しているようです。人間にとって本当

の実利とは何でしょうか。生活の糧を得るために、他者が望む技術や知識を身に付けることも場合によっては必要です。しかしその前に、若く春秋に富む諸君には、本当の実力を鍛えて欲しいのです。この社会で人間が人間として生きる智慧を感得していただきたいと思います。自己の分限をよく心得て自分の心からの欲求に忠実に、これからの人生を生き抜くための智慧を得るのが本当の実学です。逆に自らの欲求に反して他のために技術や知識を習得することは虚しい学びです。そのような学びは「虚学」であって本当の「実学」とは言えないでしょう。本学の学びの基本である「人間学」は、その意味で真の「実学」です。

それは具体的なモノ・カネのような実利を得る学とは根本的に異なります。この世の形あるものは必ず変化し、やがて失われてしまいます。しかし、形のない智慧は決して失われることはありません。



木村宣彰学長

諸君が今日まで学んできた〈知識〉を、師友との出会いによって〈智慧〉に転換していくのが本学の学びの伝統です。

現代人は、恐らくインターネットを使わない日は一日としてないのではないのでしょうか。私たちは様々なウェブサイトから時代の最先端の知識を大量に得ているように思っているかもしれませんが、ネットから得られる知識は、全て過去に他人が考えたものです。しかもネットの中にあるのは、因果関係がハッキリしたものだけです。分かりやすい「因-果」の関わりのみが語られています。この世は「因-縁-果」という微妙な関わりや絆によって成立しているのです。ネットからは人間関係の絆や縁を感得できないことに気づかねばなりません。これから大学で学びを始める諸君が、将来有望な研究分野をネットで検索しても、それはすべて過去の知識の集合体であり、言い換えれば、すべて過去の遺産、

過去の残滓です。これらからは「未来」をいくら検索しても得られません。

過去の知識の集積に依存するのではなく、それらを基盤にして、自らの未来を創造していただきたいと思います。広く世界から期待され要望されているのは、単に過去の知識を大量に持っている人ではなく、未来を切り開く智慧を身に付けた人物です。

今が激動の時代であればこそ、これからの未来を生きる諸君には、未来を切り開く勇気と智慧が必要です。とてつもない大きな山が目の前に居座っているように思えても、このような基本的な心得と着実な実行が、それぞれの希望の未来へと運びます。新入生の諸君には、この大谷大学のキャンパスで、大切な一日一日を一步一步着実に、学びの歩を進めていただきたいと願っています。

C O N T E N T S

- p. 2…新入生の諸君を迎えて
- p. 4…学内オリエンテーション
～お気に入りの場所ツアー～
- p. 9…CAMPUS☆TOPICS
- p.20…2009年度
新入生歓迎イベント 若葉祭/
課外活動 イベント情報
- p.21…本学における個人情報の
取り扱いについて
- p.22…快適なキャンパスライフを
送るために
- p.23…国際交流トピックス
- p.25…Keiji☆Ban
- p.33…谷大エリア散策
- p.34…研究室だより／学会だより
- p.35…大谷中学・高等学校からの
お知らせ
九州大谷短期大学からの
お知らせ
- p.36…学生相談室から／出版物紹介
- p.37…TANIDAI FRONT
- p.42…2009年度入学試験 結果
- p.43…教員研究室一覧表
- p.44…SQUARE

表紙のことば

私たちは聴覚障がいのある子どもたちとその地域の子どもの交流を目的としたボランティアをしています。

自分の手話が伝わった時、子どもたちの交流が見られた時はすごく嬉しくなります。

春は新しいことにチャレンジするのにちょうどいい季節です。

新入生の皆さんも期待と不安が入り交じっているとありますが、何か新しいことにチャレンジしてみたいはかが？

ボランティア研究会 宮堂 史宣

冬扇

詳しくは「夏炉冬扇」という。夏の炉や冬の扇のように役にたためことの意味に用いる。ここでは役にたつたない次元をこえて一筋の道に生きる精神をあらわす。

2009年4月1日発行
発行 大谷大学企画課
編集 大谷大学広報編集委員会
〒603-8143
京都市北区小山上総町 大谷大学企画課内
電話 (075) 411-8115
FAX (075) 411-8149
URL <http://www.otani.ac.jp/>
You Tube <http://www.youtube.com/user/otaniuniversity?gl=JP&hl=ja>

学内オリエンテーション

～ お気に入りの場所ツアー～

4月・・・新入生の皆さんにとっては、これから始まる大学生活に夢くらませ、在学生にとっては「今年こそは！」と希望に燃えて、また教職員にとっても新年度を迎え気分を新たに... 誰もが新鮮な気持ちになれるスタートの季節です。

そこで「学内オリエンテーション～お気に入りの場所ツアー～」と題して、それぞれの視点から学内のおすすめの場所を紹介したいと思います。まずは、ここにあげられた場所からスタートし、探検隊の気分で構内を散策してみてください。どんなお気に入りの場所が見つかるでしょうか？ そして出会った人たちと仲間の輪を広げていけます様に・・・。



学内食堂へ行こう

田中 佐英

講堂棟の地下に「学内食堂（学食）」がある。講堂棟の入口にあるオレンジ色の看板が目印だ。私はほぼ毎日、ランチ時に利用している。



同窓会うどん（右）

私のランチ時のおすすめは、「日替わり定食370円」「ハッピーランチ270円」そして「同窓会うどん70円（トッピングなしの場合）」。これらのメニューの安さとおいしさの秘密には、ちゃんと理由がある。それは、「日替わり」「ハッピー」は学生の皆さんのご父母兄弟姉で組織される「大谷大学教育後援会」から、「うどん」は本学卒業生で組織される「大谷大学同窓会」から、それぞれ1食50円の補助をいただいているからだ。50円の補助には、あなたの学生生活を応援する、ご家族や卒業生の先輩方の

思いが込められている。

なお、BIG VALLEY CAFE（1号館1階）のパンの一部とドリンクにも、「教育後援会」より補助をいただいている。お天気のいい日には、焼きたての美味しいパンを片手に、CAFEのテラス席でくつろぐのもおすすめだ。

さあ、おなかですいたら学食へ行こう！ そして、学食でおなかと気力を満たして、充実した学生生活を送ろう。

（たなか さえ）
（校友センター 職員）



学習の場・憩いの場、図書館

重松 康希

新入生のみなさんは、これまで図書館を身近に感じるということがあったでしょうか。図書館をあまり使ってこなかったという人もたくさんいるかもしれない。大学生活では、高校生までとは違い、授業を受けるだけでなく、自分自身でテーマを見つけ、調べたり発見したりということがとても重要になる。これからは今までよりも図書館がより身近な存在になってくるはずである。

図書館を使いこなせるといろいろ調べ事をするうえで非常に便利である。4～5月に行われる新入

生向けの図書館ツアーやガイダンス（日程は図書館内に掲示）は、図書館を利用するための基本的なことを説明するので、ぜひ参加してもらいたい。そして図書館のことでわからないことがあれば、遠慮せず、カウンタースタッフに聞いてほしい。

また図書館は、読書をする、新聞を読む、知的好奇心を満たす、静かに休み時間を過ごすなど、憩いの場として活用することもできる。ビデオやDVDなどの映像資料も所蔵しているので、授業のない空き時間などを利用し、ブースで



図書館のエントランス

映画鑑賞に浸るのも大学での時間の過ごし方のひとつとしておすすめする。

（しげまつ やすき
図書館・博物館課 職員）



「学生談話室2」～学生の輪を広げ、和ませる場～

大塚 竜之介

学生談話室とはその名の如く、学生が自由に出入りでき、おしゃべりや休憩をするところである。主として教室が設けられた1号館にこのような憩いの場が備わっているというのは実に重宝する。例えば、早く学校へ着いた折に、ここで暇つぶしをしたり、授業と授業の合間に友達と待ち合わせをすることもできる。特に昼休みには食堂が混雑するため、弁当を持参してここで召し上がることをおすすめしたい。自販機がなんと4台も設置されており、豊富な飲料の種類はいつも頭を悩ませてくれる。また、律儀に分別式のゴミ箱も備えられているため、方々にゴミが

散らかる心配もいらない。中央に植えられた等身大の植物は自然空間を連想させ、端に用意されたソファでくつろぎながらそれに目をやると不思議と疲れが癒される。学生たちの場を和ませるのも、こういった和みの雰囲気のおかげであろう。冬になり、気温が極端に寒くなっても、ここは暖房器具で常に一定温度に保たれている。談話のみならず、“暖和”と当てはめても良いかもしれない。

入学したての頃はなにかと不安や緊張があろうが、そんなものは一旦ここに足を踏み入れれば、何か新しい発見や出会いにきっと変わっているはずであろう。



オープンキャンパスで高校生を案内する大塚さん

それゆえ私はオープンキャンパスでボランティア学生スタッフとして高校生を案内する際にはこの「学生談話室」を紹介するよう心がけている。

（おおつか りゅうのすけ
文学部 第2学年）



あなたの世界を広めるところだよ GLOBAL SQUARE

李 曼寧

GLOBAL SQUAREは、学生の留学や外国語学習をサポートするために留学説明会や語学勉強会、留学生との交流イベントを実施しているところである。ここに集まっている人々は、留学生のほかに、親切な職員さんと外国人に好感を持つ日本人の学生さんたちがいる。ミニ国連みたいであるが、そんな厳かな所ではなく、もっと大家族のような雰囲気、人の心を温めてくれる場所である。

学園祭や、留学生文化交流会での餅つき大会など、様々な行事で、日本人の方と一緒にたくさんよい思い出を作った。異国他郷に来て、

もともと不安であった私たちが、だんだん数多くの友達を作って、日本での生活もよく慣れてきた。

もちろん、GLOBAL SQUAREの役立つところは行事だけではなく、いつでも利用できて、自習の場所や各国言語の勉強会などである。各国の新聞、雑誌、ビデオなどもたくさん揃っている。それに、授業の空き時間に、GLOBAL SQUAREに通っている学生さんたちが自発的に催す活動も数多くある。

新入学の留学生、日本人の学生のみなさん、ぜひ早くGLOBAL SQUAREへ来て、みんなで一緒に

学生生活を楽しもう。

(リ マンニン)
留学研究生



餅つき大会の様子 (中央が李さん)

GLOBAL SQUARE URL
<http://web.otani.ac.jp/gs/>



湖西キャンパス セミナーハウス ～みんなの距離が近くなる場所～

小松 量子

私は昨年12月にゼミの1泊研修で初めてセミナーハウスを利用した。セミナーハウスの良いところは、まず部屋・食堂・研修室・お風呂など施設全体が綺麗であること(皆でお風呂に入るという習慣のない中国の留学生たちは「大きなお風呂」に驚いていた)。次に、バーベキュー設備が整っていること。私たちが利用した日は、今にも雨が降りそうな天気であったが、屋外にも屋根があるので少々雨なら決行できるのである。さらに1階のソファでリラックスして、

たくさんのことを語り合えるし、すぐ横の卓球台で卓球大会もできる。静かな環境なので、集中して勉強するにも適していると思う。また、琵琶湖に映る朝日も綺麗でおすすめである。施設の管理・運営をしてくださっている方々もとても親切に私たちをサポートしてくださり、たった1日であったがとても快適に過ごすことができた。おかげで1泊研修の目的であった“みんながより打ち解けて仲良くなること”が達成できたと思う。新入生にも機会があればぜひ利用し

てほしい施設である。



寺林ゼミでの1泊研修
in 湖西キャンパス セミナーハウス
(前列右から2番目が小松さん)

(こまつ りょうこ)
社会学科 第4学年



Active Time !

中島 華奈美

食堂に流れるお昼の放送。

がやがや話しながら食べている人たちの中に、かすかに音楽が流れる。第1学年の時、友達とランチを食べていると、この毎週流れているラジオ番組のことが次第に話題になり、楽しみにもなった。

そんな聴いている側であった私が、今では放送局に入り、局長になり、このラジオ番組を放送する側になっていた。

ラジオ番組を放送するにあたり、

いろいろなことを学んできた。生放送で、もし失敗してもどんな状況になったとしても乗り越えなくてはならない精神力と大切な仲間を、放送局に入ったことで、私は得た。

自分のやりたいことをみつけたら、失敗を恐れず、そして、あきらめずに行動してみてください。そうすれば、きっと大切なものと出会えるはず。

そして、あなたも一緒にOBS大

谷大学放送局のスタジオからラジオ番組『Active Time』をお届けしませんか？

(なかしま かなみ 放送局局長)
(人文情報学科 第3学年)



『Active Time』の収録 (左が中島さん)



百聞は一見に如かず

平野 寿則

北大路通りに面した大学の北門から入ったところに、真宗総合学術センター響流館がある。この建物の一階奥に2003年に開館した博物館が設置されている。収蔵品は仏教学・真宗学をはじめ、哲学・歴史学・文学など多分野にわたり、古典籍を中心に国の重要文化財8件を含む約12,000点におよぶ。年間の展示では、主に館蔵品を中心に、大学の歴史を紹介する「春季展」、仏教の歴史とアジアの文化をテーマとした「夏季展」「秋季展」、京都の歴史と文化を学ぶ「冬季展」(以上「企画展」)と、特化

したテーマのもとに広く文化財を収集して紹介する「特別展」を開催している。なお「秋季展」には、博物館実習Ⅱ受講生による実習生展が併催される。規模の小さな博物館ではあるが、その内容はきわめて充実している。

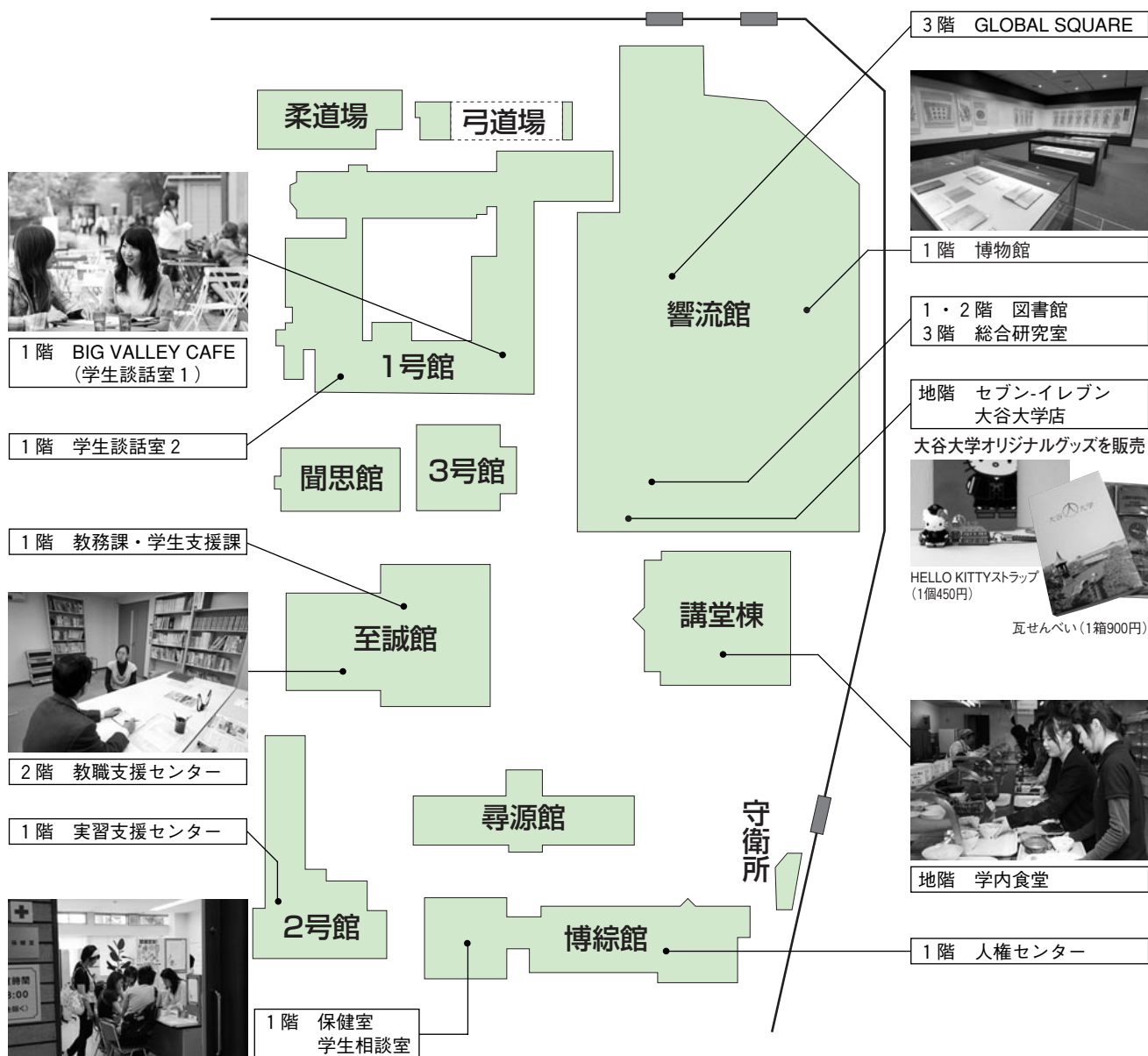
文化財は、時を越えて歴史を今に伝える生き証人です。“百聞は一見に如かず”。博物館に行つてく「ホンモノ」(文化財)に出会って下さい。

(ひらの としのり)
(准教授・博物館学芸員)
(日本近世史・仏教史)



博物館ギャラリートーク

大谷大学お気に入りマップ



セブン-イレブン大谷大学店 (サテライト店) オープン

これまで学内に購買部はありましたが、営業時間を長くして欲しい、内容をもっと充実して欲しいなどの要望が学生大会において出されてきました。それらの意見を踏まえ多方面から検討し、このたび購買部をセブン-イレブン大谷大学店として再整備し、オープンす

ることとなりました。

サテライト店とは会社のフロアー内や学校・工場・病院など、それぞれの環境に合わせた品揃えとサービスを提供するミニ・セブン-イレブンです。

営業時間は月曜日から金曜日の午前8時から午後8時を原則とし、

土曜、日曜、祝日は休みとなります。ただし、補講日、祝日授業日など授業実施日については営業するなど柔軟に対応します。その他、長期休暇中の営業の有り無し（営業時間の変更含む）など営業内容に変更がある場合は掲示等でお知らせします。 (総務課)

人 事

館長などの交代

[真宗総合研究所主事]

山本 和彦

(前真宗総合研究所主事 松川 節)

[学寮長]

山野 俊郎

(前学寮長 東館 紹見)

2009年4月1日付(各通)

[寮監]

花園 一実(貫練学寮)

2009年3月31日付(各通)

依願退職

[寮監]

メ田 麻祐子(自灯学寮)

2009年3月31日付

山下 晶江(総務部)

[寮監]

北條いづみ(自灯学寮)

目崎 明弘(貫練学寮)

[実習アドバイザー]

射場美恵子

[教職アドバイザー]

細谷 僚一

2009年4月1日付(各通)

退職・解任

定年退職

[教育職員]

石橋 義秀(教授・文学部)

泉 恵機(教授・文学部)

田辺 繁治(教授・文学部)

築山 修道(教授・短期大学部)

豊島 修(教授・文学部)

豊住 征子(教授・短期大学部)

藤田 昭彦(教授・短期大学部)

松村 尚子(教授・文学部)

安富 信哉(教授・文学部)

[事務職員]

岩城 舜一(総務部)

契約期間満了による退職

[教育職員]

射場美恵子(任期制講師・短期大学部)

森崎 礼子(任期制講師・文学部)

安藤 義浩(任期制助教)

大野 僚(任期制助教)

佐々木茂人(任期制助教)

佐藤 愛弓(任期制助教)

富岡 量秀(任期制助教)

人見 牧生(任期制助教)

源 真帆(任期制助教)

[事務系嘱託]

伊賀 亮子(総務部)

上原亜貴子(企画・入試部)

木戸 千紘(学生支援部)

小松 愛子(総務部)

高橋 由佳(総務部)

濱口 映子(教育研究支援部)

山下 由佳(学生支援部)

和田 千夏(学生支援部)

[教育職員]

飯田 剛史(教授・文学部)

川村 覚昭(教授・文学部)

齋藤 望(教授・文学部)

高山 芳治(教授・文学部)

望月 謙二(教授・文学部)

田中久美子(准教授・文学部)

市川 郁子(講師・文学部)

岡村明日香(講師・短期大学部)

富岡 量秀(講師・短期大学部)

藤田 昭彦(特別任用教授・短期大学部)

安富 信哉(特別任用教授・文学部)

James C. Dobbins(客員教授)

高橋 真(任期制講師・文学部)

中田 千穂(任期制講師・短期大学部)

三谷 悦子(任期制講師・文学部)

Michael J. Conway(任期制助教)

竹花 洋佑(任期制助教)

寺添 証顕(任期制助教)

戸次 顕彰(任期制助教)

朴 珣英(任期制助教)

林 千宏(任期制助教)

松金 直美(任期制助教)

箕浦 尚美(任期制助教)

[事務職員]

荻北紳一郎(書記補・総務部)

筑田 一毅(書記補・学生支援部)

濱口 映子(幹事・教育研究支援部)

林 健太郎(書記補・総務部)

[事務系嘱託]

伊藤 景子(教育研究支援部)

岩本 恵(総務部)

西川 裕子(学生支援部)

野村 弘道(学生支援部)

羽賀麻衣子(企画・入試部)

松林 美香(総務部)

昇 格

[教授]

一楽 真(文学部)

加来 雄之(文学部)

徳岡 博巳(短期大学部)

[准教授]

阿部 利洋(文学部)

天野 勝重(短期大学部)

喜多恵美子(文学部)

平野 寿則(短期大学部)

藤枝 真(文学部)

2009年4月1日付(各通)

新任教職員の紹介

①略歴 ②専門分野(所属)



教授
(社会学科)
飯田 剛史
(いいた たかふみ)

①1973年3月同志社大学文学部社会学科卒業。1976年3月京都大学大学院文学研究科修士課程社会学専攻修了。1979年3月京都大学大学院文学研究科博士課程社会学専攻満期退学。2002年11月博士(文学)(京都大学)。元京都大学文学部助手。前富山大学経済学部教授。元カナダブリティッシュコロンビア大学客員研究員。元米国ハーバード大学客員研究員。
②社会学



教授
(教育・心理学科)
川村 覚昭
(かわむら かくしょう)

①1972年3月京都大学教育学部教育学科教育人間学講座卒業。1977年3月京都大学大学院教育学研究科博士課程教育学専攻教育人間学講座満期退学。2003年3月博士(教育学)(京都大学)。元聖徳学園岐阜教育大学教育学部専任講師。元京都産業大学教養部専任講師。元京都産業大学教養部教授。前京都産業大学文化学部教授。元スイス国チューリッヒ大学哲学部教育学研究所客員研究員。
②教育人間学・仏教教育学



教授
(歴史学科)
齋藤 望
(さいとう のぞむ)

①1976年3月和光大学人文学部芸術学科卒業。1981年3月大谷大学大学院文学研究科修士課程仏教文化専攻修了。元彦根市教育委員会博物館建設準備室技師。元(財)彦根市文化体育振興事業団彦根城博物館学芸課学芸員。前大谷大学博物館研究員。前彦根市教育委員会事務局文化財部彦根城博物館学芸史料課長。元大谷大学・短期大学部非常勤講師。
②日本美術史



教授
(教育・心理学科)
高山 芳治
(たかやま よしはる)

①1970年3月大分大学教育学部中学校教員養成課程卒業。1973年3月広島大学大学院教育学研究科教科教育学専攻修士課程修了。1976年3月広島大学大学院教育学研究科教科教育学専攻博士課程単位取得満期退学。元京都女子大学助教授兼京都女子大学短期大学部助教授。元岡山大学教育学部助教授。元岡山大学教育学部教授。元岡山大学教育学部附属中学校校長。前岡山大学大学院教育学研究科教授。前中国学園大学子ども学部非常勤講師。
②社会科教育学



教授
(教育・心理学科)
望月 謙二
(もちづき けんじ)

①1982年3月国学院大学文学部文学科卒業。1986年3月静岡大学大学院教育学研究科修士課程国語教育専攻修了。元常葉学園橋中学・高等学校教諭。元京都女子中学・高等学校教諭。元国立沖縄工業高等専門学校教授。元京都大学教育学部非常勤講師。元京都女子大学文学部、短期大学部非常勤講師。元沖縄国際大学総合文化学部非常勤講師。前沖縄国際大学総合文化学部教授。前沖縄国際大学大学院地域文化研究科教授。
②国語科教育学



准教授
(教育・心理学科)
田中 久美子
(たなか くみこ)

①1995年3月京都大学教育学部卒業。2003年3月京都大学大学院教育学研究科博士課程満期退学。2005年3月京都大学大学院教育学研究科研修員修了。2006年3月京都大学大学院教育学研究科研究員(科学研究)修了。2005年7月博士(教育学)(京都大学)。元羽衣国際大学人間生活学部生活マネジメント専攻助教授。前羽衣国際大学人間生活学部生活マネジメント専攻准教授。前大谷大学非常勤講師。前滋賀県立総合保健専門学校非常勤講師。前大阪音楽大学音楽学部・同短期大学部非常勤講師。前京都産業大学非常勤講師。
②社会心理学、教育心理学



専任講師
(教育・心理学科)
市川 郁子
(いちかわ いくこ)

①1977年3月京都教育大学教育学部音楽科卒業。元京都教育大学附属京都小学校文部教官。元京都市立春日野小学校教諭。元京都市立春日野小学校教頭。元京都市教育委員会永松記念教育センター指導主事、指導部学校指導課指導主事兼職。元京都市教育委員会指導部地域教育専門主事室地域教育専門主事。前京都市立東山小学校校長。
②教育学



専任講師
(幼児教育保育科)
岡村 明日香
(おかむら あすか)

①1986年3月同志社女子大学学芸学部音楽学科ピアノ専攻卒業。前大谷大学短期大学部非常勤講師。前ノートルダム女学院中学・高等学校非常勤講師、課外レッスン講師。
②音楽・ピアノ



専任講師
(幼児教育保育科)
富岡 量秀
(とみおか りょうしゅう)

①1989年3月日本大学理工学部海洋建築工学科卒業。1991年3月日本大学大学院理工学研究科博士前期課程海洋建築工学専攻修了。2006年3月聖和大学大学院教育学研究科博士前期課程幼児教育学専攻修了。2007年3月大谷大学大学院文学研究科博士後期課程真宗学専攻満期退学。2008年3月博士(文学)(大谷大学)。元株式会社フジタ社員。元大谷大学真宗総合研究所清沢満之研究班研究補助員。元聖和大学嘱託助手。前大谷大学任期制助教。
②真宗学・真宗保育・幼児教育学

①略歴 ②専門分野(所属)



任期制講師
(人文情報学科)
高橋 真
(たかはし まこと)

①2000年3月香川大学教育学部小学校教員養成課程卒業。2004年4月京都大学文学研究科修士課程行動文化学専攻修了。2007年3月京都大学文学研究科博士後期課程行動文化学専攻修了。2007年3月博士(文学)(京都大学)。前佛教于教育学部非常勤講師。元光華女子大学人間科学部非常勤講師。前奈良大学社会学部非常勤講師。元神戸女学院大学人間科学部非常勤講師。元大阪医専専門学校言語聴覚学科非常勤講師。元日本学術振興会特別研究員(DC2)。
②心理学(比較認知科学)



任期制講師
(幼児教育保育科)
中田 千穂
(なかた ちほ)

①2005年3月奈良女子大学文学部人間行動科学科スポーツ科学専攻卒業。2007年3月奈良女子大学大学院人間文化研究科博士前期課程人間行動科学専攻スポーツ科学コース修了。元奈良女子大学女性研究者共助事業本部教育研究支援員。前社会福祉法人京都府社会福祉事業団心身障害者福祉センター嘱託職員。元奈良女子大学附属中等教育学校非常勤講師。
②体育学(スポーツ社会学)



任期制講師
(教育・心理学科)
三谷 悦子
(みたに えつこ)

①1971年3月滋賀大学教育学部卒業。元京都市立大内小学校教諭。元京都市立大藪小学校教諭。元京都市立大藪小学校教頭。元京都市立永松記念教育センター指導主事・京都市教育委員会学校指導課指導主事兼職。元京都市立藤城小学校校長。元京都市教育委員会指導部地域教育専門主事地域教育専門主事。前京都市立衣笠小学校校長。
②教育学・図画工作教育



任期制助教
Michael J. Conway
(マイケルJ.コンウェイ)

①1997年6月ノースウェスタン大学歴史学専攻卒業。2009年3月大谷大学大学院文学研究科博士後期課程真宗学専攻満期退学。前大谷大学真宗総合研究所国際仏教研究班研究補助員。
②真宗学



任期制助教
竹花 洋佑
(たけはな ようすけ)

①2003年3月立命館大学文学部哲学科卒業。2008年3月京都大学大学院文学研究科博士後期課程思想文化学専攻満期退学。元日本学術振興会特別研究員(DC1)。前大阪大学外国語学部非常勤講師。
②哲学



任期制助教
寺添 証顕
(てらぞえ ただあき)

①2001年3月龍谷大学文学部真宗学科卒業。2003年3月龍谷大学大学院社会学研究科博士前期課程社会福祉学専攻修了。2007年3月四天王寺国際仏教大学院人文社会学研究科博士後期課程人間福祉学専攻単位取得満期退学。元大阪教育福祉専門学校専任講師。前近畿大学豊岡短期大学通信教育部非常勤講師。前森ノ宮医療学園専門学校医療専門課程鍼灸学科非常勤講師。前南海福祉専門学校非常勤講師。前社会福祉法人大阪府衛生会児童養護施設健康の里非常勤職員。
②社会福祉学



任期制助教
戸次 顕彰
(とつぐ けんしょう)

①2004年3月東洋大学文学部印度哲学科卒業。2006年3月東洋大学大学院文学研究科博士前期課程仏教学専攻修了。2009年3月大谷大学大学院文学研究科博士後期課程仏教学専攻満期退学。
②仏教学



任期制助教
朴 珣英
(ぱく すいよう)

①2000年3月奈良女子大学文学部言語文化学科卒業。2007年6月大阪大学大学院言語文化研究科博士後期課程言語文化学専攻修了。2007年6月博士(言語文化学)(大阪大学)。元四日市大学環境情報学部非常勤講師。元日本学術振興会特別研究員(PD)。前天理大学非常勤講師。前大阪大学非常勤講師。
②英米文学



任期制助教
林 千宏
(はやし ちひろ)

①2000年3月大阪大学文学部人文学科卒業。2004年9月フランス ポール・ヴァレリー(モンペリエ第三)大学留学。2009年3月大阪大学大学院文学研究科博士後期課程文化表現論専攻単位取得満期退学。前大阪市港区区民センターフランス語講師。前大谷大学非常勤講師。
②フランス文学

2009年度 学科主任一覽

[文学部]

真宗学科 加来 雄之
仏教学科 兵藤 一夫
哲学科 池上 哲司
社会学科 寺林 脩
歴史学科 草野 顕之

文学科 沙加戸 弘
国際文化学科 芦津かおり
人文情報学科 松川 節
教育・心理学科 水島 見一

[短期大学部]

仏教科 山野 俊郎
文化学科 番場 寛
幼児教育保育科 徳岡 博巳



任期制助教
松金 直美
(まつかね なおみ)

①2002年3月京都橘女子大学文学部文化財学科卒業。2007年3月大谷大学大学院文学研究科博士後期課程仏教文化専攻満期退学。2009年3月博士(文学)(大谷大学)。前大谷大学真宗総合研究所研究補助員。

②日本史学



任期制助教
箕浦 尚美
(みのうら なおみ)

①1995年3月大阪大学文学部文学科卒業。2003年3月大阪大学大学院文学研究科博士後期課程国文学専攻単位取得満期退学。2006年3月博士(文学)(大阪大学)。元大阪工業大学非常勤講師。前文部科学省・私立大学学術研究高度化推進事業国際仏教学大学院大学学術フロンティア研究員(PD)。

②国文学



事務職員
(書記補)
荻北 紳一郎
(かりきた しんいちろう)

①2006年3月国際基督教大学教養学部卒業。元住友不動産販売(株)勤務。

②総務部



事務職員
(書記補)
筑田 一毅
(ちくだ かずき)

①2006年3月大谷大学文学部仏教学科卒業。元石黒メディカル(株)勤務。

②学生支援部



事務職員
(幹事)
濱口 映子
(はまぐち えいこ)

①1990年3月京都精華大学短期大学部英語英文学科卒業。元バンドー化学(株)勤務。元関西経理学校勤務。元龍谷大学嘱託勤務。元大学コンソーシアム京都勤務。前大谷大学嘱託勤務。

②教育研究支援部



事務職員
(書記補)
林 健太郎
(はやし けんたろう)

①2009年3月大谷大学文学部史学科卒業。

②総務部



事務系嘱託
(教育研究支援部)
伊藤 景子
(いとう けいこ)



事務系嘱託
(総務部)
岩本 恵
(いわもと めぐみ)



事務系嘱託
(学生支援部)
西川 裕子
(にしかわ ゆうこ)



事務系嘱託
(学生支援部)
野村 弘道
(のむら こうどう)



事務系嘱託
(企画・入試部)
羽賀 麻衣子
(はが まいこ)



事務系嘱託
(総務部)
松林 美香
(まつばやし みか)



事務系嘱託
(総務部)
山下 晶江
(やました あきえ)

本学卒業生 津村記久子さん第140回芥川賞を受賞

本学文学部国際文化学科を2000年に卒業された津村記久子（本名：津村紀久子）さんが、著書『ポトスライムの舟』（群像11月号）で第140回芥川賞を受賞され、授賞式が2月20日（金）丸の内東京会館にて行われました。授賞式には安原真宗大谷学園理事長と木村学長が学園を代表して出席し、津村さんに直接、お祝いの言葉を伝えました。

『ポトスライムの舟』は、“工場で契約社員として働く29歳の独身女性が主人公で、年収分に相当する世界一周旅行のために貯金を決意。友人ら、前向きに生きる女性の日常を細やかに描き出した作品”

です。「つつましくかに生きている女性の、そのときどきのささやかな縁によって揺れ動く心が、清潔な文章で描かれていて文学として普遍的力を持っている」と評されています。

津村さんは2005年に第21回太宰治賞を受賞され（『大谷大学広報』

2005-夏号参照）、最近2回の芥川賞で連続して候補に選ばれ、2008年『ミュージック・プレス・ユー』で野間文芸新人賞を受賞されています（『大谷大学広報』2008-冬号参照）。

（企画課）



授賞式にて
（左）木村学長 （中）津村さん （右）安原理事長



本学学生が『「源氏物語」の色辞典』の帖の名前を執筆

本学の国際文化学科第4学年の服部恵里（雅号：服部瑞遷）さんが『「源氏物語」の色辞典』（2008年11月吉岡幸雄著、紫紅社刊行）の五十四帖の巻名を筆で書かれました。服部さんは小学校1年生から書道を習い始め、現在本学の書道部に所属し、5段の腕前です。

友人の推薦により今回の著書の企画・構成の槇野氏と知り合いました。服部さんの字をひと目見た槇野氏、吉岡氏は、この字しかない大変気に入られ、今回の執筆を任されることになりました。

なお、服部さんには、2008年度

同窓会学生支援表彰「菩提樹賞」が贈られました（19頁参照）

服部さんは「自分の書いた字がこのような形でいろいろな人に見ていただけて大変嬉しく思っています。執筆の話を持ち掛けてくれた友人や周りの方々にとっても感謝しています。今後、この経験を活かして、多様な表現ができる書道家をめざし努力していきたい」と今後の意気



執筆された帖

込みを話してくれました。

この作品は特別にポストカード付きで、学内の文栄堂書店で販売されています。

（企画課）



完成した作品を手にする服部さん

本学卒業生が宗教を漫画で出版

本学文学部真宗学科を2003年に卒業された小早川凡親さんが、2008年8月に漫画『良子の宗教第1巻』を高下印刷株式会社より出版されました。

このたびの著書は、1962年12月に蓬茨祖運氏が執筆された小説を小早川さんが漫画化したものです。

原作者の蓬茨氏は無邪気な女子高校生良子の4月から翌年3月の学年末までの12ヶ月によせて「宗教」というものを、これからの人生を生きてゆくバランス・メーターとして説明したいという思いから執筆されました。この小説を漫画化した小早川さんは、蓬茨先生の



「はしがき」を読んで、単純にこれを漫画にしたらおもしろいかもと思ひ、どんなものになるかわからないけれど、とにかくやってみようとして出版されました。

小早川さんは「小さい頃から漫画家になるのが夢でしたが、だんだん自分の限界を感じ、プロになれないと諦めていたのですが、それでも好きなら続けられればいいんじ

ゃないか、と思ひ、再びペンをとりました。僕にとっては大きな第一歩の作品になりました」とメッセージを語ってくれました。

(企画課)

本学卒業生がフォトエッセイを出版

本学卒業生の大桑千花さんが、『エルサレム・クロックーイスラエルの春夏秋冬』（産業編集センター出版部）を出版されました（『クロアチアの碧い海』『ロスト・ラゲッジ〜エルサレムのかたすみで』に続く3冊目の出版）。日本ではなかなか知ることのできないイスラエルの日常を伝えるフォトエッセイで、エルサレムの一年を通して祭り行事毎、食卓、文化、人種、など珍しい写真がたくさん掲載さ

れています。

大桑さんは、1996年に本学文学部真宗学科を卒業後、アジア、ヨーロッパ、北アメリカ各国を探訪し、現在は、イスラエルのエルサレムからクロアチア（旧ユーゴスラヴィア）の首都ザグレブに生活の拠点を移し、作家、詩人、写真家、翻訳家など多方面での活動を行われています。

昨年は、ザグレブでイスラエル建国60周年記念のイベントとして、

イスラエルの写真展（個展）『no concept 60』を開催。ホロコースト関係行事のカメラマンなどの活動も行われています。また「グロスマンを読みながら（対話への対話）」（<http://grossman.blogspot.com/>）のブログを運営し、「葉っぱの坑夫」というウェブ上（<http://happano.org>）でハワイと京都を舞台にしたショートストーリーが連載される予定です。

(企画課)

学術交流協定校 台湾佛光大学との交流

●台湾仏教・文化体験研修実施

GLOBAL SQUAREでは、3月3日(火)から3月9日(月)まで、「台湾仏教・文化体験研修」を開催し、仏教学科織田顕祐教授を団長に学生15名が、佛光山寺ならびに本学学術交流協定校である佛光大学台北市内を訪れました。



佛光山寺にて、慈恵法師を囲んで記念撮影
(中央 慈恵法師、中央右 奥村浩基先生)

この研修は、台湾の仏教・文化に触れることを目的に、本学同窓生の国際仏教教育基金会理事長慈恵法師と、同じく本学同窓生の佛光大学奥村浩基先生の多大なるご協力により、実現したものです。

佛光大学では、翁政義学長の歓迎の言葉に続き、ちょうちんの絵

付け、台湾茶のふるまい、京劇鑑賞など、台湾の伝統文化に触れる体験をしました。また、佛光大学学生による歓迎の歌やダンス、日本語を学ぶ学生との日本語の教科書や筆談を取り入れた交流もあり、参加学生からは「英語や中国語など、さらに語学力を身につけて、外国の学生ともっと交流できるようになりたい」との声も聞かれました。



佛光大学にて、ちょうちんの絵付けの様子

佛光山寺では、佛光山開山宗長星雲大師ならびに慈恵法師とご一緒に、訪問団が会食をする機会を特別に設けていただき、星雲大師の貴重なお話をうかがうことができました。参加学生の日頃感じ

ている仏教に関する疑問に、星雲大師が丁寧にお答えくださるなど、地域に根ざしている台湾仏教にふれる貴重な機会となり、日本の仏教についてさらに真剣に向き合うきっかけとなったようです。朝のお勤め、精進料理、写経など、佛光山寺でのさまざまな体験を通して、台湾の仏教や人々の価値観にふれる研修となりました。



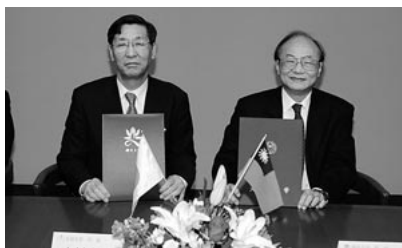
星雲大師・慈恵法師を囲んで記念撮影
(中央右 星雲大師 右隣 慈恵法師)

●学生交流に関する覚書を締結

台湾仏教・文化体験研修に先立ち、去る11月3日(月・祝)、学術交流協定校である佛光大学の翁政義学長他4名が木村学長を訪問され、昨年締結した学術交流協定に基づ

き、「学生交流に関する覚書」と「台湾仏教・文化体験研修団の交流に関する覚書」の締結を行いました。

(教育研究支援課)



覚書を交換する木村学長と翁学長



学生交流に関する覚書調印式

児童文化研究会が笠取小学校で人形劇を上演

11月15日(土)に、笠取小学校(宇治市)で開催されました「平成20年度ふるさと文化のつどい」において、本学の児童文化研究会の学生が人形劇『友だちになろうよ』の上演を行いました。

「ふるさと文化のつどい」は、笠取小学校と学区住民の方々を中心となって、毎年開催されているイベントで、生徒による劇や音楽発表、地域の方々による大型しかけ絵本や劇の上演、ハーモニカ演奏などが行われており、今回はじ

めて児童文化研究会がイベントを盛り上げるために招待されました。

今回、イベントに参加した児童文化研究会の貞光健二さん(哲学科第4学年)は、「子どもたちの素晴らしい出し物もあり、地域の

方々との絆の深さも感じられました。僕たちの人形劇で子どもたちが純粋に楽しんでくれたことが何より嬉しかったです。」と感想をのべられました。

(企画課)



笠取小学校の生徒との記念写真



人形劇の最後で自己紹介

博物館冬季企画展 京都に学ぶ「みやこの姿」

期間：2008年12月16日(火)
～2009年2月14日(土)

博物館の冬季企画展では、毎年、京都に関連する展示を行っており、今年度も「みやこの姿」というテーマの下、館藏品を中心に開催しました。

展示されたのは、今回が初めての公開となる『洛中洛外図屏風』や『賀茂競馬屏風』などの絵画資

料、『平安城東西南北町並之図』『京都地図』などの絵図資料、『都名所図会』『源氏物語』など京都ゆかりの資料、神田家旧蔵の雛人形や箒など20数点でした。

2003年秋の開館以来、冬季企画展の会期は12月中でしたが、今年度より延長し2月中旬まで開会しました。この間、学内者はもとより、小学生から高校生の団体、研

究者・一般の方など、多数の方々にご観覧いただきました。

(図書・博物館課)



冬期企画展風景

児童文化研究会が大津市の子育て支援サークルに協力

12月20日(土)、大津市真野北市民センターにて、センターが主催するクリスマス会が開催されました。

児童文化研究会は従来から、湖西キャンパスのある仰木の里学区で子育て支援サークルの活動に協力してきましたが、その活動を知った真野北市民センターから、あらためて依頼を受けたものです。

当日は、歌と人形劇を上演しました。まめ役の西川真未さん(社会学科第4学年)、コロスケ役の金光拓也さん(人文情報学科第1学年)、メロン役の法山孝照さん(国際文化学科第1学年)、イルカ役の山本和由さん(社会学科第1学年)の演じるステージに子どもたちは大喜びで、ステージが終わ

ってからも折り紙でクリスマスツリーを作るなど、一緒に遊んでい



みんなの前で自己紹介

ました。

児童文化研究会の西川さんは、今回の参加について「かわいくて

元気な乳幼児が多く、賑やかに歌ったり踊ったりしました。保護者の方と一緒に作った折り紙のトナ

カイにさまざまな顔を描く姿はとても愛らしかったです。」と話してくれました。(教育研究支援課)

留学生文化交流会を開催

2008年度第2回留学生文化交流会を12月23日(火祝)に開催し、外国人留学生17名を含む、34名の学生が参加しました。今回は湖西キャンパスセミナーハウスにて、もちつき大会とお正月の遊びを体験しました。

もち米が蒸しあがるまでの間、外国人留学生は凧揚げ、かるた、こま回し、けん玉といったお正月の遊びを日本人学生に教わりながら、交流を深めていました。もち

つき大会では、参加した学生・教職員全員が協力し、蒸しあがったもち米を石臼に入れ、杵でつきました。できあがり次第、白味噌仕立ての雑煮、ぜんざい、きな粉、大根おろしなどでいただきました。

つきたてのおもちはおいしく、またもちつき大会をしたいという人や、やっこ凧が揚がらず残念だったので今度は凧揚げ大会をしよう、という留学生の声もあり、楽しい一日となりました。

(学生支援課)



もちつき大会の様子

博士(文学)の学位を取得

本学大学院文学研究科博士後期課程仏教文化専攻を1982年9月に満期退学された中西随功さんが、学位論文を提出され、博士(文学)の学位を取得されました。授与式は、1月27日(火)本学にて行われました。

◎中西随功氏

西山短期大学副学長
「證空浄土教の研究」

(教務課)



中西随功西山短期大学副学長

大学コンソーシアム京都からインターンシップ生の受け入れ

2月16日(月)~2月20日(金)、大学コンソーシアムからインターンシップ生の実習を受け入れました。今年度は京都文教大学から前田美有子さん(文化人類学科第2学年)が実習生として本学を訪れました。前田さんは大学の環境や現状についてどのように変化してきているのか興味を持ち、実習を希望されました。

実習内容は企画課での広報・通信の校正作業を中心に原稿の受け渡しや編集作業、谷大エリア散策(33頁)や大谷大学教育後援会勤労学生表彰・奨学金授与式(17頁)の写真撮影などを体験しました。

今回の実習を終えて、前田さん

は「広報・通信の校正作業は先生方や各課から出来上がった原稿を一つずつチェックし、もう一度確認してもらうというものです。原稿は思っていたよりも間違いが多く、丁寧に手直ししていく地道な作業でした。また、報告文書の作成など日頃の学生生活ではできないことも体験させていただきました。普段自分が関わることのない作業に加わることで、この仕事がどれだけ大変かということがわかったし、他の課との関わりも少ないイメージだったけれど各課と連携して運営されているということを理解しました。短期間の実習だったけれど今後自分にとっての仕

事とは何かということを改めて考えるとともに、残りの大学生活を充実して送っていきたいと思いました。そして経験したことを活かしてこれからも様々なことに挑戦し、自分の能力を高めていきたいと考えています。」と語っていただきました。

(企画課)



印刷業者に原稿の説明をしている前田さん

落語研究会が朱六社会福祉協議会主催のイベントに協力

2月21日(土)に、京都市立朱雀第六小学校（京都市中京区）で開催されました朱六社会福祉協議会主催の「すこやか学級」において、本学の落語研究会の学生が落語を上演しました。

「すこやか学級」は、参加対象65歳以上の方を対象とした健康を維持するための体操や、ものづくりなどを行い、落語研究会等の団体をお招きなどのイベントを催しています。毎年2月は落語の公演が恒例となり、すこやか学級ができて3年ですが、落語研究会は最初の年から毎年参加しています。

参加したのは南都花暖（山田奈々恵 歴史学科第1学年）さん、淀の夏候成（小島安希未 文学科第2学年）さん、賀茂乃歩翻壺（清水洋一郎 史学科第2学年）さんの3組でした。

また、翌日の2月22日(日)に、京都市アバンティホール（京都市南区）で開催されました「京都八条口あばん亭 シリーズ第11回 学生お笑い寄席」において、前日に引き続き賀茂乃歩翻壺さんが高座をかけ、笑谷亭風瓦（宮部大 人文情報学科第1学年）さんと南都花暖さんがお茶子を担当されました。会場には約200人の聴衆が来場し、京都の大学生たち（落語研究会）の落語・漫才を楽しまれました。



「鷲取り」を熱演する賀茂乃歩翻壺

今回、イベントに参加した落語研究会の清水洋一郎さんは「余興先でお客さんが“毎年楽しみにしている、また来年も来てね”と声をかけてくれるのがうれしく、またあばん亭では他大学さんと一緒に寄席を盛り上げたりと、落語を通していろいろな人との出会いがとても楽しいです。」と感想をのべられました。

（企画課）



学生お笑い寄席の出演者一同

大谷大学教育後援会勤労学生表彰奨学金が贈られる

このたび、勤労学生表彰奨学金が5名の学生に贈られました。この奨学金は、大谷大学教育後援会が学生生活支援の一環として設立した制度で、家庭からの就学援助が皆無に等しく、学費や生活費のほとんどを奨学金やアルバイトにより支弁している者で、なおかつ人物、学業共に他の学生の模範となる勤労学生に対して支給される

ものです。

表彰式・奨学金授与式は、2月19日(木)午後2時より、尋源講堂にて執り行われました。今川雅照教育後援会会長から一人ひとりに表彰状と奨学金（8万円）が贈られ、「大学生活はもちろんのこと、アルバイトをすることで社会の中でも人間関係を学び、学業と仕事の両立ができるよう頑張ってください」

との労いと励ましの言葉が述べられました。

（校友センター）



表彰式の様子

京都府立鴨沂高等学校の生徒が本学を見学

2月25日(水)、京都府立鴨沂高等学校の1年生の全生徒（約210名）が、進路指導の授業の一環として、本学キャンパスを見学に来られました。

鴨沂高等学校と本学とは、昨年8月に高大連携に関する協定書を締結しており、今回のキャンパス見学は、その協定事業の一環とし

て受け入れを行なったものです。

当日は、講堂におきまして、学生部長の木越准教授が、本学及び本学短期大学部の建学の理念や歴史、授業内容や学生生活の様子について説明を行った後、12班に分かれてキャンパス内の見学を行いました。

鴨沂高等学校の生徒の方たちは、



キャンパスを見学する高校生

初めてみる大学の図書館や研究室の様子、学内に博物館があることに驚いていました。今回の見学会

が、これからの進路を考える上での一助になっていただけたら幸いですと考えています。

(入学センター)

大学開放事業として大津市の子育て支援サークルに協力

3月3日(火)、本学湖西キャンパスセミナーハウスにて、地元の子育て支援サークル「さくらんぼクラブ」が主催する交流会が開催されました。

これは仰木の里への大学開放・地域連携事業の一環として、本学が協力したもので、地域の子どもたちと保護者の方、約80人が参加しました。

当日は、本学児童文化研究会が協力を依頼され、歌と人形劇を上演しました。ひよこ役の田中恵理さん(文学科第3学年)、メロン役の法山孝照さん(国際文化学科

第1学年)、イルカ役の山本和由さん(社会学科第1学年)、男爵役の山元尚輝さん(歴史学科1学年)の演じるステージに子どもたちは大喜びでした。

ステージが終わってからはセミナーハウスのテラスでお餅を焼いて食べました。子どもたちは炭と七輪で焼くお餅は初めてだったので、お餅が膨らんでいくさまに驚いた様子でした。

児童文化研究会の法山さんは、「今回参加させていただき、私は子どもたちが大好きだということ

子どもたちとは歌や人形劇を通してうちとけ、お昼はお餅や豚汁を皆で食べました。子どもたちと仲良くなることができ、児童文化研究会の一員として参加できた喜びを感じています。」と話してくれました。

(教育研究支援課)



テラスでの食事

大谷幼稚園開放セミナーを開催

3月5日(木)、宇治市木幡の大谷幼稚園にて、大谷幼稚園開放セミナーが開催されました。このセミナーは、大谷幼稚園の地域開放・住民の生涯学習に資する機会として開催したものです。今回は本学の谷口奈青理准教授がカウンセラーとして招かれ「子育て相談室少しお話しませんか?」というテーマで相談の場を設けました。

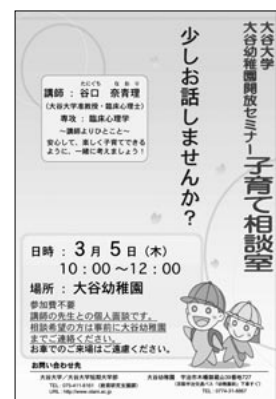
このセミナーは今年度で4回目の開催ということもあり、保護者たちはうちとけた雰囲気

ということで、子どもや家族について、今、気になっていることが話し合われました。一般的な解決策を一方的に教えてもらうのではなく、一人ひとりが自分の問題に即して先生とともに考えることを通して、「うちの場合はこうしてみようと思う」とそれぞれの道を見出し、ほっとして帰られたようでした。

子どもの個性に合わせて見守り育てるには、自分はどうかわるのかについて、再確認したのではないのでしょうか。

大谷幼稚園開放セミナーは、今後も定期的に行っていく予定です。

(教育研究支援課)



溝木理絵さん、勤労学生表彰を受ける

去る、3月9日(月)に同志社大学寒梅館において勤労学生援助会による勤労学生表彰・奨学金授与式が行われ本学からは溝木理絵さん(哲学科第2学年)が表彰を受けました。

勤労学生援助会は働きながら学

ぶ学生の支援団体として、1966(昭和41)年に設立された団体です。溝木さんは、学費と生活費を日本学生支援機構奨学金と本人のアルバイトでまかない、家計を助けながら学生生活を送っています。

学費等を稼ぐ傍ら、学校ボラン



勤労学生表彰を受けた溝木さん

ティアや、将来につながる経験を積極的に行うなど、その努力が評価され、表彰状と奨学金が授与されました。

働きながら学業や課外活動などを両立させ、努力している勤労学生の今後の活躍が期待されます。
(学生支援課)

課程博士の学位を授与

本学ではこのたび、博士後期課程修了者8名に、博士(文学)の学位を授与しました。学位取得者は、森剛史(真宗学)、小澤千晶(仏教学)、古谷伸子(社会学)、指方伊織(仏教文化)、松金直美(仏教文化)、山本琢(仏教文化)、伴真一郎(国際文化)、日高俊(国際文化)の各氏です。

(教務課)



2008年度同窓会学生支援表彰「菩提樹賞」が贈られる

同窓会学生支援表彰「菩提樹賞」の表彰式が2009年3月18日(水)、卒業・修了ならびに同窓会新入会員歓迎祝賀会において執り行われ、藤島建樹同窓会会長から2008年度表彰者2名に表彰状ならびに記念品が贈られました。

この「菩提樹賞」は、同窓会が学術・文化・スポーツ、ボランティア活動などの分野で、顕著な成績や多大な成果を収め、大谷大学の発展に貢献した学生または課外活動団体を表彰し、学生生活の充

実に資することを願って贈るものです。

2008年度「菩提樹賞」受賞者

◎井野口雅子

(文学部国際文化学科・2009年3月卒業)

2007年、カリフォルニア州で開かれたマーチングバンド世界大会「DCIワールド・チャンピオンシップ」に出場し、最も素晴らしい演技力を持つ人に贈られる「Most Outstanding Visual」を受賞。

◎服部 恵里

(文学部国際文化学科・2009年3月卒業)

源氏物語千年紀を記念して、染織史家・吉岡幸雄氏が出版した『「源氏物語」の色辞典』(紫紅社刊)で、五十四帖の各巻名の書を担当。(雅号・服部瑞遷)

(校友センター)



(左)服部さん (右)井野口さん

※CAMPUS☆TOPICSに掲載している学生の学年は2009年3月現在のものです。

2009年度 新入生歓迎イベント

若葉祭

開催日：4月4日(土)

大谷大学では毎年、新入生歓迎イベント「若葉祭」を開催しています。

若葉祭には、多くのクラブ・サークルが参加し、ライブや新入生歓迎ビンゴ大会のほか、作品展示を行います。この機会に、ぜひ大谷大学のサークル活動に触れてください。

当日は、至誠館前の本部テントにて、パンフレットの配布も行っていますので、ぜひ立ち寄ってください！

皆様のご来場、お待ちしております！！



サンクンガーデン特設野外ステージ イベントスケジュール

- 11:30 NHKによるオープニングイベント
- 12:00 若葉祭オープニング
- 12:05 吹奏楽団ライブ
- 12:20 ギター部ライブ
- 12:30 クラブ紹介
- 12:40 ダンス同好会ライブ
- 12:55 尺八部・箏曲部ライブ
- 13:25 京都学生祭典主催 企画
- 13:35 アメリカ民謡研究部ライブ
- 14:20 ジャズ研究会ライブ
- 14:50 軽音楽部ライブ
- 15:20 クラブ紹介
- 15:35 NOJ ニュー・オオタニ・ジャズサークルライブ
- 16:05 フォーク研究会ライブ
- 16:35 クラブ紹介
- 16:50 新入生歓迎実行委員会主催 企画
- 17:55 エンディング
- 18:00 ステージイベント終了

※当日、スケジュールの変更がある場合があります。

※雨天時は、講堂にて行います。

展示教室一覧

1号館

- 1階 1101教室 落語研究会—寄席、説明会
- 1111教室 大谷文芸一部誌の展示、説明会
- 学生談話室2 茶道部—立礼のデモンストレーション(抹茶と干菓子付き)、説明会
- 2階 1200教室 アメリカンフットボール部—活動に関するビデオ上映、用具の展示、説明会
- 1205教室 美術部—作品の展示
- 1208教室 TRPG同好会—TRPGコンベンション
- 1209教室 映画研究部—自作映画の上映
- 1214教室 漫画研究部—説明会

専源館

- 1階 J101教室 大谷弦楽アンサンブル—演奏
- J103教室 写真部—写真の展示
- J104教室 尺八部・箏曲部—楽器体験・演奏会



課外活動 イベント情報

課外活動の活動予定

団体名	イベント名	日程	開催時間
	会場	備考	
サッカー部	第38回関西学生サッカー選手権大会 1回戦	4月5日(日)	13:15~
	大谷大学湖西キャンパスグラウンド	詳細は公式ウェブサイト (http://www.eonet.ne.jp/~otani-univ/) でご確認ください	
サッカー部	第87回関西学生サッカーリーグ	4月26日(日)~7月5日(日)	開幕戦 4月26日 13:00~
	大谷大学湖西キャンパスグラウンド他	詳細は公式ウェブサイト (http://www.eonet.ne.jp/~otani-univ/) でご確認ください	
落語研究会	新歓寄席	4月10日(金)	開場18:00 開演18:30
	皐月寄席	5月8日(金)	開場18:00 開演18:30
	河原町笑学亭	6月4日(木)	未定
	ルーキー寄席	6月12日(金)	開場18:00 開演18:30
	文月寄席	7月10日(金)	開場18:00 開演18:30
	新歓寄席・皐月寄席・ルーキー寄席・文月寄席：1号館 1101教室 河原町笑学亭：銅駝会館(中京区河原町通夷川東入「グランクル河原町二条」前)	>> http://fine.ap.teacup.com/warainogakkou/	
吹奏楽団	スプリングコンサート	4月8日(水)	未定
	講堂棟 3階 多目的ホール		
演劇部	大谷大学演劇部蒲団座新人歓迎公演「猫と針」	4月下旬予定	14:00~(土曜日) 18:00~(平日・土曜日)
	講堂棟 3階 多目的ホール	>> http://blog.goo.ne.jp/futonza	

本学における個人情報の取り扱いについて

本学が保有する学生諸君の個人情報には、氏名のような、そのみで特定の個人を識別できる情報以外にも、生年月日・住所・電話番号・電子メールアドレス・印鑑の印・性別・学生番号・成績・人物評価・聴講登録のように、個人の属性、所有物や関係事実等を示す情報によって、その個人の氏名等が容易に照合でき、特定の個人を識別することができるものがあります。個人情報保護法のもとでは、それらの全てが保護すべき対象となります。

本学では「個人情報保護に関する規程」により個人情報の保護に努めるべく、業務の取り扱いには十分慎重を期すように取り組んでいます。本学のような教育機関にあつては、保有する個人情報のほとんどが学生等に関する情報であり、個人情報の漏えい、滅失等があつた場合、社会的に与える影響はたいへん大きいものになります。したがって、そのような事態が起こらないように、日頃から適切な対応を心がけております。

なお、本学が保有する個人情報の主な項目例、並びに利用目的や情報開示に関する取り扱いについては、以下に示すとおりです。

1. 保護の対象となる個人情報の項目例

(1) 在学生

身元・身上情報、学歴・学位情報、保証人情報、家族・親族情報、健康管理・医療情報、金融・信用情報、社会保険情報、学籍情報、履修・成績情報、学費納入情報、求職・進路指導情報、調査書情報、進路先・勤務先情報、奨学生（応募）情報、課外活動情報、施設設備利用情報、図書館利用情報、賞罰情報、免許資格情報、コンピューター利用情報

(2) 本学を離籍した学生等及びその保証人、父母、家族並びに親族

身元・身上情報、学歴・学位情報、保証人情報、家族・親族情報、健康管理・医療情報、金融・信用情報、社会保険情報、学籍情報、履修・成績情報、学費納入情報、進路指導情報、進路先・勤務先情報、奨学生（応募）情報、課外活動情報、図書館利用情報、賞罰情報、免許資格情報

(3) 在学生等の保証人、父母及び家族又は親族

身元・身上情報

2. 個人情報の利用目的について

(1) 本学は、学生諸君に係る上記の個人情報を、教育・研究を遂行するための業務に利用します。

(2) 本学は、学生諸君に係る上記の個人情報を、事務上の連絡、アンケート、調査等を目的に、電話、郵便、宅配便、電子メール、その他の手段により、必要事項を本人及び保証人に告知、送付するために利用します。

(3) 本学は、学生諸君に係る上記の個人情報を、大谷大学情報ネットワークシステム（OUNET）、学生向け情報提供システムのセキュリティを維持するために利用します。

(4) 本学は、学生諸君に係る上記の個人情報を、本学の教育・研究の自己点検、教育課程の開発、施設設備の利用状況の把握及び改善に役立てるために、コンピューター等を利用した統計・分析に利用する場合があります。

(5) 本学は、学生諸君に係る上記の個人情報を、本学が委託された調査、アンケートへの回答を目的に、コンピューター等を利用した統計・分析に利用する場合があります。但し、この場合本学から第三者に対して個人情報を提供することはありません。

(6) 本学は、学生諸君に係る上記の個人情報を、大谷大学教育後援会並びに大谷大学同窓会が、本学の発展を助けることを目的として行う活動のための業務に対して、共同利用します。

(7) 本学が取得した個人情報の利用は、取得の際にあらかじめお知らせした範囲内に限るものとし、その目的以外の用途には利用しません。

3. 委託及び共同利用に関する事項

本学は、業務の遂行上、業務の全部又は一部を委託する場合、個人情報の守秘義務の管理、監督を含む契約を結ぶことにより、個人情報の安全管理措置を遵守して利用します。また、利用目的の範囲内で、大谷大学教育後援会及び大谷大学同窓会と個人情報を共同して利用する場合があります。

(1) 大谷大学教育後援会

学生諸君の個人情報として提供された保証人の名前、住所、連絡先については、本学が保有し、保証人により構成される教育後援会の活動を目的として同会が実施する『大谷大学通信』の送付、同会の案内送付のために利用する場合があります。

(2) 大谷大学同窓会

学生諸君の個人情報のうち、氏名、住所、電話番号（以上、卒業後に変更されたものを含む）、学生番号、性別、生年月日、卒業年月、入学年度、指導教員、学部学科分野／コース研究科専攻、所属クラブについては、大谷大学同窓会と共同して保有し、同窓会員相互並びに同窓会員と在学生間の親睦を図り、大谷大学の発展を助けるため同窓会が実施する事業活動に利用します。

(3) 個人データの管理責任

共同利用に関する個人データの管理責任は、校友センターがこれにあたります。

4. 開示に関する事項

本学は、学生諸君の個人情報をできるだけ正確かつ最新の内容で管理します。本人から申し出があつたときは、本学が保有する個人情報の開示を行います。また、内容が正確でないなどの申し出があつたときは、その内容を確認し必要に応じて個人情報の追加、変更、訂正または利用の停止を行います。

5. 開示受付窓口

個人情報の開示は、個人情報の各管理窓口（教務課、学生支援課、キャリアセンター、入学センター、教育研究支援課、図書・博物館課等の事務窓口）で受け付けます。開示には、時間がかかる場合があります。各窓口でお尋ねください。

個人情報の開示には、手数料がかかります。開示内容によっては、実費を請求する場合があります。

「個人情報保護に関する規程」は、本学のホームページ上に掲載されています。必ずお読みください。

「快適なキャンパスライフを送るために」

未成年者の飲酒、及び飲酒運転の禁止について

飲酒をめぐっての事故が相次いでおります。以下のことに十分注意してください。

1. 未成年者は飲酒しない
2. 未成年者へ飲酒をすすめない
3. 未成年者でなくとも、飲酒の強要はしない
4. イッキ飲みの強要はしない
5. 飲酒運転は絶対にしない（自転車を含む）
6. 飲酒運転を絶対にさせない（飲酒運転のほう助も法律で禁止されています）

未成年者の飲酒や飲酒運転は法律で禁じられており、「少しだけなら…」と甘い気持ちを持つと、取り返しのつかないことにもなります。学生本人だけでなく、被害者、そして双方の家族にまで深い悲しみを与えることとなります。未成年であれば飲酒しないのはもちろんのこと、自転車等を運転する可能性があれば、たとえ少量でも絶対飲酒をしない、また人にすすめられても絶対に断るなど強い意志を持ってください。

薬物乱用の防止について

学生による薬物（麻薬・大麻・覚せい剤・シンナーなど）売買や乱用事件が社会問題となっています。大麻や覚せい剤などの薬物の所持は、法律で厳しく禁じられているだけでなく、使用することによりみなさんの精神も身体も蝕まれてしまいます。はじめは興味本位のつもりでも、次第に自分では想像もしなかった深刻な事態や大きな犯罪に巻き込まれる要因となります。

これらの薬物に関わる誘いには断固とした態度で臨み、たとえ親しい友人に誘われても強い意志を持って断ってください。

電話番号・メールアドレス・住所などの取り扱いに関する注意

電話番号・メールアドレス・住所など、個人の情報（友人・知人の情報を含む）を他者に伝えることで、思わぬ事件・事故に巻き込まれる危険性があります。個人情報を取り扱う際、十分注意してください。

また、大学職員の名前をかたり、学生個人の情報を引き出そうとする悪質な手口が増加しています。不審な電話等があった場合は、学生支援課まで連絡してください。

国際交流トピックス

一度は海外で
学んでみませんか？

2009年度

国際交流科目〈海外研修〉のお知らせ

学生支援部教務課

今年度の国際交流科目を次の通り開講します。履修希望者は『履修要項』『授業概要（シラバス）』を読んだうえで、4月のオリエンテーション期間に開催される「国際交流科目説明会」に必ず出席し、予備登録をしてください。履修希望者多数の場合は選考になります。なお、国際情勢によっては、皆さんの安全確保のため中止にすることや、現地事情により日程他を変更することもありますので、留意してください。

語学研修科目

中国文化事情・実践中国語1（中国 東北師範大学短期中国語研修）

東北師範大学は中国東北部の長春にあります。夏は大変涼しく、避暑にもっとも適していると言われています。語学研修は3週間を予定しています。授業は東北師範大学の中国人の先生に担当していただきます。最初のオリエンテーションから日々の授業まですべて中国語で行われます。内容は「会話」、「閲読」、「文化紹介」、「太極拳」などです。長春滞在中に日帰

りホームステイや哈爾濱への1泊研修旅行などを実施する計画です。最後に北京へ移動し、万里の長城や故宮博物院などの世界遺産を中心に見学研修を行います。

現地研修 8月3日(月)
～8月23日(日)予定

定員 30名
費用 28万円予定
滞在 大学寮、ホテル



東北師範大学の修了式

イギリス文化研究・実践英語（英国 キール大学短期英語研修）

キール大学はイギリス中部の自然環境に恵まれた広大なキャンパスを持つ大学です。研修には、現地教員のもとで英語及びイギリス文化を学ぶ授業の他に、陶磁器で有名なウェッジウッドの見学や、チェスター、リバプール、オックスフォード、ストラットフォード・アポン・エイボンへの日帰り旅行などが組み込まれており、イギリスを思う存分体験することが

できます。キール大学での研修中は、前半がホームステイ、後半は大学内の寮に宿泊の予定です。

研修終了後は、ロンドンを観光して帰国します。

現地研修 8月10日(月)
～9月3日(木)予定

定員 25名
費用 50万円予定
滞在 大学寮、ホームステイ、ホテル



アン・ハザウェイの家にて

文化研修科目

中国の宗教と文化（中国仏教遺跡研修）

日本の宗教と文化に決定的影響を与えた中国。この研修は、仏教遺跡を中心に中国を実際に訪ねることによって、中国と日本、双方の宗教と文化理解を深めることを目的とします。

中国仏教四大聖地の一つに数えられる五台山や、浄土三祖（曇鸞・道綽・善導）ゆかりの玄中寺、善導の舍利塔が建立されている香積寺など、日本浄土教の源流ともいべき寺院、また、中国仏教の壮大なスケールと悠久の歴史を示

す中国三大石窟（雲崗・龍門・敦煌莫高窟）を訪れ、途中、世界遺産に指定された始皇帝の兵馬俑博物館などにも足を運ぶ予定です。

短期の研修ではありますが、帰国後の「学び」にも大きな影響を与える旅となるでしょう。

現地研修 8月20日(木)
～8月31日(月)予定
定員 30名
費用 27万円予定
滞在 ホテル



龍門の石窟前で

ヨーロッパの宗教と文化（フランス）（ヨーロッパ文化研修＜フランス＞）

「旅して学ぶフランス生活文化」をテーマに、フランス生活文化に直接かつ具体的に触れ、自分の目でフランス文化の基層を確認することをめざした研修です。キリスト教と深いつながりをもつフランス文化を風土・歴史・言語・建築・芸術など、研修中に車窓から目にする事柄すべてを通じて体験学習します。今年度もアルザス地

方、ブルゴーニュ地方をめぐるパリを訪ねます。

フランス語未習者も問題なく参加できます。

現地研修 8月26日(水)
～9月8日(火)予定
定員 30名
費用 38万円予定
滞在 ホテル



パリ、エッフェル塔

自転車・バイクによる通学について

通学に自転車やバイクを使用する人は以下のことに注意してください。なお、自家用車による通学は禁止されています。

- バイクは東側キャンパス体育館北側のバイク置き場に、自転車は西側キャンパスの指定された自転車置き場に駐輪してください。なお、部室棟西側の身体障がい者

用スロープに自転車が駐輪されると、通行の妨げとなります。必ず指定場所に駐輪してください。

- 自転車・バイクを学内に駐輪するためには、登録シールの貼付が必要です。登録シールは入学時に学生証と同時に配付しており、卒業・修了まで使用します。紛失した場合は、学生支援課まで申し出

てください。なお、登録シールが貼付されていない自転車・バイクは入構を断る場合があります。

- 自転車・バイクを長期間大学に放置しないでください。放置してある自転車・バイクは定期的に処分します。

不当請求・悪質商法に注意

近年、悪質な物品販売や勧誘によるトラブルが多発していますが、最近、特に不当請求による被害が急増しています。不当請求には様々な手口があり、非常に巧妙です。ダイレクトメールやEメールにより、身に覚えのない請求を受けて困っているとの相談が、実際に寄せられています。また、悪質商法により、万一、契約してしまった場合でも一定期間であれば解約できる「クーリング・オフ制度」があります。以下の表は、不当請求や悪質商法の一例です。万一、被害を受けた場合は、すみやかに学生支援課または市民生活センター等に相談してください。

【不当請求の例】

名称	内容	対処方法
情報提供サイト利用料の不当請求	①ダイレクトメールによる身に覚えのない不当請求。通信会社からの委託業者と偽り、架空の請求を行う。 ②勧誘メールにうっかりアクセスしてしまい、アダルトサイトの登録料として不当請求される。比較的支払い可能な範囲の金額が請求される。	◎身に覚えのない請求は無視する。 ◎名前や住所などの個人情報は一切教えない。(自ら問い合わせしない) ◎支払いのできる範囲の金額だからといって、請求金額を振り込まない。(さらに高額な金額を請求される可能性があります) ◎はがきやメールは保存しておくこと。 ◎請求に関して裁判所から通知が届いた場合は、出頭しなければ債権支払い義務が発生します。至急、学生支援課に相談してください。

【悪質商法の例】

名称	内容
キャッチセールス商法	「肌が荒れている」などと声を掛け、エステや化粧品を強引に契約・購入させられる。
アポイントメント商法	「あなたが選ばれました」などと電話で呼び出され、会員権などを契約させられる。
自己啓発(性格改造)商法	「新しい自分を発見しませんか」などとセミナーに誘い、高額な講座契約をさせられる。
騙り(かたり)商法	大学や大学の担当者(偽名)と偽って、教材や名簿などの購入を強要される。
マルチ商法	うまい話で友人や知人を勧誘して販売組織を拡大させていく商法。ネズミ算式に会員を増やすシステムは、やがて行き詰まることになり、紹介しやすい身近な友人などを販売の対象にするため、人間関係を悪化させることになる。

【クーリング・オフ制度】

訪問販売で購入契約した場合「特定商取引法」で指定された商品やサービスについて、8日以内(マルチ商法では20日以内)に申し込みの撤回または契約の解除通知をすれば、契約を破棄することができる制度です。契約解除の通知は必ず書面(内容証明郵便か少なくとも書留郵便。下記参照)で申し出なければなりません。また、クーリング・オフができない場合もありますので、詳しくは学生支援課または市民生活センターにお尋ねください。

《内容証明郵便物の書き方例》

契約解除通知
左記の契約は解除します。

一 契約年月日
二 商品名
三 契約金額
四 締結場所
なお、支払額の〇〇〇〇円を返金し商品を引き取ってください。

〇年〇月〇日

所在地
〇〇販売株式会社

氏名 住所

印

- 内容証明郵便の用紙は、文具店で販売しています。
- 3枚作成して、郵便局(集配局)の窓口へ。
- 印鑑も忘れずに。

《書留郵便(はがき)の書き方例》

郵便はがき

〇
〇
〇
〇
〇

株式会社御中

申込(契約)年月日
販売会社名
商品名及び金額
担当者名
右記日付の申込を撤回(又は契約を解除)します。

〇年〇月〇日
住所

【おもて】 【うら】

- はがきの内容をコピーし、書留郵便の受領書といっしょに保管しましょう。

京都市市民生活センター

〒604-8186

京都市中京区烏丸御池東南角
アーバネックス御池ビル
西館4階 ☎(075)256-0800

- 相談受付時間
9:00~16:00
<ただし、12:00~13:00を除く>
- 休館日
土曜日・日曜日・祝日・年末・年始
<ただし、土曜日・日曜日は電話相談あり。10:00~16:00
☎(075)257-9002>

盗難に注意

学年初めは何かと慌ただしく、ついうっかりとしてカバンなどを置いて席を離れることがありますか。

毎年、大切なカバンや貴重品の盗難にあうことがよく起こります。大学は不特定多数の出入りがありますので、特に食堂・図書館・教

室など混雑する所では注意し、自分の持ち物はしっかりと管理してください。万一、学内で盗難にあった場合、すみやかに学生支援課へ届けるとともに、キャッシュカード・クレジットカード・携帯電話などはすぐに取引停止の手続きを行い、警察へも届けてください。

また、大学近辺の路上で、自転車に乗っていて自転車の前かごからカバンを盗まれるという引ったくり事件が発生しています。かごに防犯ネットを被せたり、カバンを前かごに固定するなどして防犯対策を心がけてください。

学内・通学中などにケガをしたら

本学の学生は全員「学生教育研究災害傷害保険」に加入しています。この保険は、正課授業や課外活動中（試合や合宿を含む）および通学中に負傷し、定められた日数（正課授業で4日、通学中で7日、課外活動で14日）以上にわたり治療を要した場合に保険金が支

払われるものです。また、キャンパス内での休憩時間中の事故や講義に行く途中に階段を踏み外して捻挫した場合、大学行事に参加していて負傷した場合なども対象となります。

この保険は、事故発生から30日以内に大学から保険会社に事故通

知書類を提出する必要があります。事故が発生した場合は、直ちに学生支援課へ届け出てください。また、授業中のケガは、授業担当教員に必ず報告してください。

詳しい内容のパンフレットは保健室に置いてあります。

定期健康診断の実施について

オリエンテーション期間中、3月30日(月)・31日(火)・4月2日(木)に定期健康診断を実施します。詳細については、受診案内、保健室掲示板および学生支援課掲示板で確認し、必ず全員受診してください。

教育実習や諸資格取得希望者、進学・就職活動をする学生は、活動時に「健康診断証明書」が必要となります。証明書は、健康診断を受けないと発行することができません。

校医による健康相談

博綜館1階にある保健室には、保健師が常勤しています。また、校医による健康相談を毎週水曜日10:45~12:45、婦人科校医による健康相談を第2・第4木曜日11:00~13:00に行っています。

学生相談室

博綜館1階にある学生相談室では、皆さんの悩みや不安の相談に応じています。学業に対する不安、人間関係にまつわる不安、将来の進路に関する不安など、ひとりで悩まずに学生相談室のドアをノックしてください。学生相談室ではカウンセラーがあなたの来室を待っています。

利用の方法は直接来室するか、または直通電話(075-411-8121)を利用してください。なお、相談内容は厳密に守秘されます。

学生相談室は、月曜日から金曜日10:30~16:00に開室しています。(P.36参照)

聴講登録について

文学部・短期大学部・大学院、全学年ともに4月に前期・後期・集中・通年を含めて1年間の全科目を一括登録します。手続きの期日を確認し、聴講登録をしてください。詳細については『履修要項』を参照してください。

4 月	日	月	火	水	木	金	土
		3/30	31	1	2	3	4
		←*1→		←*2→			
		←抽選期間(新入生は4/1~)→					
		○	○	○	○	○	○
5	6	7	8	9	10	11	
	○	授業前期 開始					
12	13	14	15	16	17	18	
	←聴講登録票 提出期間→						
19	20	21	22	23	24	25	
26	27	28	29	30			
			聴講登録確認票 配付日	←*3→			
			授業実施 昭和の日				
5 月	24	25	26	27	28	29	30
							宗祖誕生会
		←履修辞退期間→					

◎ オリエンテーション期間 3月30日(月)～4月6日(月) ※日曜を除く
(新入生は4月1日～)
各種の履修や諸課程に関する説明会が行われます。該当の説明会には必ず出席し、分からない点はこの期間中に確認してください。

* 1
登録関係書類・履修単位通知書配付日(在学生のみのみ) 3月30日(月)
学生証を持参し、書類を受け取ってください。

* 2
入学式・登録関係書類配付日(新入生のみのみ) 4月1日(水)

抽選期間 3月30日(月)～4月3日(金)
一部の受講生数制限のある科目について抽選を実施します。
希望する科目が該当するか確認をし、選択用紙を提出してください。

前期授業開始 4月7日(火)
各自時間割を作成し、第1回目の授業から出席してください。

聴講登録票提出期間 4月13日(月)～15日(水)
(受付時間…9:00～16:30 提出場所…至誠館1階教務課前)
上記の期間に聴講登録票を提出してください。
※提出後の追加・変更はできません。
※コンピュータ処理上、この提出期間を過ぎると登録ができなくなりますので注意してください。

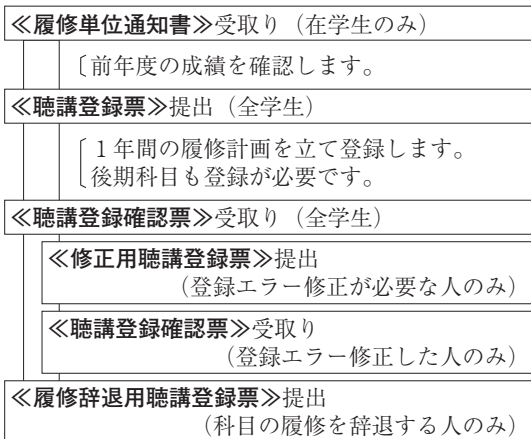
授業実施日 4月29日(水)
「昭和の日」ですが、授業を実施します。

聴講登録確認票配付日 4月29日(水)
(配付時間…10:00～16:30 配付場所…講堂棟1階ホワイエ)
1. 聴講登録確認票を受け取り、下記の点を確認してください。
① 登録しようとした科目が正しく登録されているか。
② 各学年の必修科目を登録し忘れているか。
③ エラーのコメントが表示されていないか。
④ 卒業・修了、進級見込みについて「合格」になっているか。
2. その他、エラーコメントの出ないミス(科目番号やクラスの間違いなど)についても各自で確認してください。
3. 確認後、修正の必要がない場合は、各自、聴講登録確認票を1年間保管してください。

* 3
聴講登録確認期間・登録エラー修正期間 4月29日(水)～30日(木)
(受付時間…9:00～17:00 受付場所…教務課)
1. 登録エラー修正が必要な場合は、この期間中に教務課へ申し出て手続きをしてください。(この期間を過ぎると修正はできません。)
2. 登録エラーをそのままにしておくと、その科目の受講資格や定期試験の受験資格を失います。必ず修正してください。
3. 登録単位数制限オーバーのまま修正をしなかった場合、機械的に科目が選択され、超過分が削除されます。
4. 登録エラー修正後の聴講登録確認票の配付については、修正会場の掲示で日時等の詳細を確認してください。

履修辞退期間 5月25日(月)～29日(金) ※大学院を除く
履修辞退(科目の取り消し)をすることができます。
ただし、取り消した科目の代わりに、他の科目の登録をすることはできません。

聴講登録の流れ(前期)



登録状況の確認は、「学生向け情報提供システム」等で可能です。

2009年度 前期学生納付金(学費)の納入について

納入期限は4月20日(月)―締切日厳守―です。

前期学生納付金の納入期限は4月20日(月)〈銀行受付日付有効・納入期日厳守〉です。

納入期限までに納入のない場合は、学則により除籍となりますので注意してください。振込依頼書は、保証人宛に4月1日に大学より発送しています。

4月7日頃になっても振込依頼書が届かない場合や紛失、破損した場合には再発行しますので、財務課まで申し出てください。

事情により期限内に納入が困難と予測される場合には、学生支援課にて学費延納の手続きを4月20日(月)までに行ってください。学費

延納手続きには、「学費延納許可願」(所定用紙)および学費負担者の所得証明書(納税証明書・源泉徴収票等)が必要です。

後期学生納付金の納入期限は9月30日(水)です。後期学生納付金の振込依頼書については、8月末日に大学より発送いたします。

2009年度前期学生納付金一覧		学 費		その他の費用			合 計 額
		授 業 料	施 設 費	大谷学会費	学生会費	教育後援会費	
文 学 部	真宗、仏教、哲、社会、 歴史、文、国際文化学科	397,500	100,000	1,000	2,500	15,000	516,000
	人文情報学科	397,500	175,000	1,000	2,500	15,000	591,000
	教育・心理学科	430,000	110,000	1,000	2,500	15,000	558,500
大 学 院	修士・博士後期課程 (2006年度以降入学生)	240,000	100,000	1,000	—	15,000	356,000
	博士後期課程 (2005年度以前入学生)	240,000	60,000	1,000	—	15,000	316,000
短期大学部	仏教科、文化学科	397,500	100,000	1,000	2,500	15,000	516,000
	幼児教育保育科	397,500	110,000	1,000	2,500	15,000	526,000

校友センター

2009年度 父母兄弟懇談会開催予定

大谷大学教育後援会では在学生の父母兄弟を対象に、毎年本学並びに全国の数地区の都市で「父母兄弟懇談会」を開催しています。懇談会では、大学の教育方針や教

育・研究活動についての現況が報告され、また個々の学生の単位取得状況や、将来の進路・就職、学生生活の悩み事等について、個別の相談にも応じています。当該地

区のご父母兄弟の皆さまには、改めてご案内を差し上げます。

なお、2009年度の開催予定は以下のとおりです。

名 称	開 催 日	開 催 地	会 場
信越地区父母兄弟懇談会	7月19日(日)	長野市	ホテルサンルート長野東口
	7月20日(月・祝)	新潟市	チサンコンファレンスセンター新潟
全国父母兄弟懇談会	9月26日(土)	京都市	大谷大学
中国地区父母兄弟懇談会	12月5日(土)	広島市	アークホテル広島
	12月6日(日)	松江市	松江テルサ

図書館

(1) 図書館の利用について

大谷大学図書館には現在約78万冊の図書・資料が所蔵されています。論文・レポートの作成や自習などに大いに活用してください。また図書館では次のようなサービスも提供しています。

1. 視聴覚資料（VHS・DVD・CD・衛星放送など）で、外国語の学習や、授業の理解を深めることができます。[1階閲覧室]
2. 学習用ノートパソコンの貸出をしています。[2階カウンター]
3. 図書館をより効果的に利用できるよう、「レファレンス・サービス」を行っています。図書や雑誌などの探し方をアドバイスしたり、その他、資料に関する問い合わせを受け付けています。[2階カウンター]

(2) 図書館ガイダンスについて

4～5月にかけて、図書館の基本的な利用方法を説明するガイダンスを開催する予定です。

内容は地下書庫を含めた図書館ツアーや検索端末の使い方などです。開催日など詳細は図書館内の掲示を確認してください。

(3) 図書館Webサービスについて

学内外のパソコンから、以下のWebサービスを受けることができます。

1. 利用者情報…借りている図書名と返却期限が確認できます。
2. 貸出予約…貸出中の図書の予約ができます。
3. 文献複写申込…研究や学習に必要な他大学図書館所蔵の文献のコピーを取り寄せることができます（有料）。
4. メールdeお知らせ…貸出手続き時と返却期限3日前に、各個人の大学管理アドレスにお知らせメールが配信されます（携帯電話など別のアドレスの追加登録も可能です）。

※返却期限については、貸出手続き時に発行されるレシートもしくは返却期限を書いたしおりを必ず確認してください。上記連絡メールは、あくまで補助的なものとして活用してください。

◇Webサービスを利用するためには、図書館用のIDとパスワードが必要です。IDとパスワードは新入学時の前期に配付されます。IDとパスワードが分からなくなった場合は、再発行手続きが必要です。

(4) 図書館を利用する上でのマナーについて

- ①図書館の図書・資料は大切に扱ってください。
- ②貸出図書の返却期限は必ず守ってください。期限を過ぎても返却されない場合は貸出停止などのペナルティが発生します。
- ③貸出手続きをしていない図書を館外に持ち出してはいけません。
- ④貸出中の図書の「また貸し」は絶対にしないでください。図書は必ず借りた本人が責任を持って返却手続きをしてください。
- ⑤他の利用者の迷惑になるような私語・雑談は慎んでください。携帯電話での通話も厳禁です。
- ⑥館内では、飲食（ペットボトル飲料を含む）は厳禁です。飲食物が資料に付着すると、カビや虫害などの原因になり、図書・資料が傷みます。
- ⑦貴重品など、手荷物の管理は各自で責任を持ってください。盗難・紛失などの被害にあった場合、本館では責任を負いかねます。

博物館

2009年度 博物館開館予定

● 春季企画展

「大谷大学のあゆみ
—大学の前身・学寮の時代—」
会 期：2009年4月1日(水)
～5月16日(土)

● 秋季企画展

仏教の歴史とアジアの文化
博物館実習生展併催
会 期：2009年9月8日(火)
～9月26日(土)

● 特別展

「朝鮮美術の名宝（仮）」
会 期：2009年10月13日(火)
～11月28日(土)

● 夏季企画展

仏教の歴史とアジアの文化
会 期：2009年6月2日(火)
～8月3日(月)

● 冬季企画展

京都を学ぶ
会 期：2009年12月15日(火)
～2月13日(土)

詳細は大学HPをご覧くださいか、
博物館にお問い合わせください。

Tel. 075-411-8483

キャリアセンターは、就職・進学（大学院・編入）などのガイダンスや、仕事に必要な知識や能力を高めるための各種講習を開催するなど、卒業後の進路を支援しています。また、卒業後の進路について、今何に取り組めばよいのかなどの相談にも応じています。新入生をはじめ、学年を問わずキャリアセンターを大いに活用してください。

キャリアセンターの取り組み

Ⅰ ガイダンス Ⅰ

卒業後の希望進路（就職・進学）に向けて、文学部第3学年・短期大学部第1学年・修士課程第1学

年・博士後期課程第2学年を対象にガイダンスを開催する予定です。内容や開催時期は、キャリアセン

ターから送付するDMや掲示、「学生向け情報提供システム」で確認してください。

Ⅰ 講習 Ⅰ

資格を取得することは、知識や能力を高め勉学意欲を向上させるだけでなく、将来のキャリア形成につながります。ぜひ講習を受講して資格取得をめざしてください。受講対象は全学年です。第1学年の皆さんも受講できます。

《 講習紹介 》

◎秘書技能検定対応

ビジネスマナー講習（2級）

社会人として必要とされるビジネスマナーを、基本から応用まで幅広く学びます。

◎TOEICレベルアップ講習

語学力は企業が注目する能力です。特に英語の能力向上をめざし、リスニングを中心とした対策講習です。

◎販売士受験対策講習

（3級・2級）

販売士は流通業界唯一の公的資格です。販売や営業、さらに小売経営に関する幅広い分野の知識とスキルが身に付きます。

◎マイクロソフト オフィススペシャリスト対策講習

仕事をする上で最も使用されているWord（ワープロソフト）・Excel（表計算ソフト）の使用方法（初級：基本）を学びます。

◎日本語検定受験対策講習

日本語検定3級以上の合格をめざす講習です。日本語の基礎基本を学び、日本語の運用能力を磨くことは、コミュニケーション能力の向上にもつながります。

◎公務員受験対策講習

公務員試験に合格するには日々の絶え間ない努力が必要です。この講習では、公務員試験に必要な知識の基礎力を養成します。

◎ホームヘルパー2級資格取得講習

高齢化社会が進み、訪問介護や家事全般の介助を行うホームヘルパーの需要が高まっています。この講習では介護に関する幅広い技能と知識を習得し、2級合格をめざします。

*他にも講習を予定しています。

内容や開講日については、掲示・「学生向け情報提供システム」、『キャリア支援案内』で確認してください。

Ⅰ 企業ファイルと資料 Ⅰ

キャリアセンターでは会社案内や求人情報などをまとめた約3,500社の企業ファイルを配架し、自由に閲覧ができるようにしています。

また、就職活動に関する書籍なども取り揃え、希望者には1週間の貸出が可能です。

教職支援講座 ⑤

教職アドバイザー 長谷川 浩三

教員採用試験について

今回は、採用試験について述べたいと思います。採用試験とはどのような内容のものか初めて受ける人には分からないことが多いと思います。簡潔に要点を説明します。

採用試験とは

公立学校の教員になるには、都道府県や政令指定都市が実施する採用試験に合格することが必要ですし、私立学校の教員になるためには、希望する学校へ直接連絡するか、私学協会へ連絡を取り、採用試験を受けなければなりません。

採用試験の倍率は

大都市圏の小学校では2倍程度、地方によっては、中学校や高校で30数倍というところもあり、自治体や校種・教科によって大きな差があります。ちなみに2008年度採用試験の全国平均倍率は、6.1倍でした。

採用試験はいつ行われるの

一次試験は、7月ごろ、二次試験は8～9月にかけて行われます。願書の配布時期や説明会の日程などは、教育委員会のホームページ、自治体の広報で確認してください。ちなみに、免許状は日本全国で有効ですので、どの自治体でも受験できますし、日程が重ならなければ併願もできます。

試験内容は

一般的には、教職教養・一般教養・専門教養が課される筆記試験、面接、論作文、実技試験、適性試験などが行われます。スポーツや芸術で優秀な成績を収

めた人には、試験の一部が免除される自治体もあります。

試験勉強はどんなことを

「学習指導要領」や「学習指導要領解説書」(校種・教科別)「教育小六法」は最低限勉強する必要があります。その他、採用試験対策の参考書や問題集などで勉強しましょう。そして、面接や論作文対策も欠かせない試験対策です。本学で実施している、教員受験特別講習や一般教養講習、受験直前講習などで実践力を磨くことを勧めます。

入学センター

オープンキャンパス2009ボランティアスタッフ募集

オープンキャンパスは、主に高校生を対象に、本学のことをよりよく知ってもらうために実施している大学見学会です。今年度は以下のとおり、計7回実施します。

このオープンキャンパスでは、例年在学生のボランティアの方に、会場設営や当日の受付、高校生の案内、フリートークなどに協力いただいています。そこで入学センターでは、今年度もご協力いただけるボランティア学生スタッフを募集いたします。

高校生に大谷大学のよさやクラブ活動の様子などをアピールしたいと思う方は、ぜひスタッフに登録してください。

❀ 2009年度オープンキャンパス開催予定日時 ❀

6月20日(土) 10:00~16:00	7月20日(月祝) 10:00~16:00
8月1日(土) 10:00~16:00	8月2日(日) 10:00~16:00
8月3日(月) 10:00~16:00	9月19日(土) 10:00~16:00
10月10日(土) 10:00~16:00	

●希望者は、入学センター(博綜館1階)までお越しください



GLOBAL SQUAREでは、学生の留学や外国語学習をサポートするために留学説明会や語学勉強会、留学生との交流イベントを実施しています。留学や語学学習に少しでも興味のある方は、気軽に立ち寄ってください。みなさんの来室をお待ちしています。

各種イベントなどの詳細は、GLOBAL SQUAREのホームページや掲示板で確認してください。

留学生のためのバザー

留学生の生活支援を目的にバザーを開催します。タオルやお皿など、生活必需品がありますので、ぜひ、来室してください。

日 時：4月2日(木)～4月6日(月)
平日10:30～19:00
場 所：GLOBAL SQUARE
対 象：本学留学生

語学勉強会

英語、韓国・朝鮮語、中国語、ドイツ語、フランス語、サンスクリットの勉強会参加者を募集しています。

詳細はGLOBAL SQUAREへお問い合わせください。

留学プランニングオリエンテーション

留学をするには、できるだけ早くから計画をたてることが重要です。留学までの準備スケジュールや留学制度申請の年間スケジュールについて説明します。留学に興味のある人は第1学年から積極的に参加してください。

日 時：4月9日(木)・14日(火)
11:30～12:00
*毎回、同じ内容で実施します。
いずれか1日を選択し、参加してください。
場 所：GLOBAL SQUARE
申 込：不要

学生スタッフ募集

GLOBAL SQUAREイベントの企画・実施や留学生のサポートなどをする学生スタッフを募集しています。国際交流や留学生との交流に興味のある人は、ぜひ参加してください。

留学説明会

大谷大学の留学制度を中心に留学の全般について説明します。具体的に留学を考えている人から、これから考えようという人まで留学に少しでも興味のある人は積極的に参加してください。

日 時：4月23日(木) 16:10～

場 所：GLOBAL SQUARE

内 容：◎留学制度について

◎留学の心構え・準備の仕方・危機管理について

◎留学帰国者の単位認定・諸課程について

◎休学して留学する場合の手続きについて

◎進路を考えるにあたっての留学の時期や留学のメリット

申 込：GLOBAL SQUAREまで要申込

谷大エリア散策

第35回 モモちゃん (焼そばとお好み焼きの店)

大学北門からすぐ東へ3軒目、烏丸北大路南西角の焼そばとお好み焼きの店「モモちゃん」の川口明子さんにお話を伺いました。



店主の川口明子さん

—お店はいつ頃からですか

1992(平成4)年から始めまして、今年の2月14日でちょうど18年目になります。ずっとこの場所で営業しています。私は生まれもここ。ずっとこの北大路に住んでいるんです。雨に濡れずに四条方面のデパートや京都駅へも行くことができますし、住むのにはとても便利な良い場所ですよ。この近所は昔から続いている古い店が多くて、隣の鰻屋さんも20年以上になるのではないですか。

—「モモちゃん」という店名の由来は

以前飼っていた犬の名前なんです。今は「コモモ」と「ヒメ」という親子の犬がいます。

—お店の人気メニューは

うちは焼きそばとお好み焼きの店で、焼きそばがメインですね。お昼



モモちゃんの人気メニュー

の焼きそば定食やオムそばが看板メニューです。麺にはこだわっているんです。味の秘訣といったものは特にありませんが、18年も続いてきたのは私の味付けが皆さんの好みに合っている、と考えていいのかな。

—お客さまはどんな方が多いですか

営業はお昼のみで、忙しいのは12時から1時30分くらいまでですね。お客さんはサラリーマンや近所の中高年の方々。おなじみさんと新顔さんと半々くらいでしょうか。学生さんはあんまり来られませんね。昔は大谷の先生もよく来ていただきましたが、だんだん退職されて今では少ないですね。

うちはご覧の通りのスペースで一人でやっているものですから、団体さんは無理なのではじめからお断りしているんです。コンパなどで利用していただけないのが残念ですけど。昔は夜も営業していました。近くの関西電力の社員の人がよく来てくれて、夜の1時～2時頃まで開けていました。座りきれなくて立ち飲みのお客さんもあって、とても賑やかでよかったんですよ。

—店内には招き猫や犬のグッズがたくさんありますね

昔、好きで集めていたものです。飾っている写真の犬はうちで飼っていた犬です。



川口さんのお気に入りのグッズ

—盲導犬の育成に協力しておられるそうですね

10年以上前になるでしょうか、人から頼まれて始めたことですが、ささやかながら協力させていただ

いています。古着を店の前に置いて、お金を入れて自由に買ってもらう方法で少しずつ貯め、盲導犬の育成費として寄付しています。以前、長い間かかってこつこつと貯めた貴重なお金を盗られてしまったことがありました。お店のお客さんにも少しずつ協力していただいた善意のお金なのに、とても腹立たしくやしい思いをしました。

—大谷大学のすぐ北側ですが、大学との付き合いはいかがですか

子供の頃は大谷大学が遊び場でした。裏手から入ってよく遊んでいました。凧上げをしたり、卓球をしたり。校庭でキャンプファイヤーがあって、お兄さんたちにフォークダンスを教わってもらって踊りました。楽しい思い出です。この近所の皆さんは同じような経験をしておられるのではないですか。今は大学の様子もすっかり変わってしまいましたね。2年ほど前に大学で開かれた、「近隣昔の写真展」は懐かしく見せてもらいました。

—仕事をされているのご苦労と、楽しいことは

この仕事は何といっても冬の寒さ、夏の暑さが大変こたえます。足元は常に冷えますし、正直しんどいです。でもお客さんと話するのは楽しいし、古いおなじみさんが何年か振りにひょこっと立ち寄ってくださって、思い出話に花が咲くととても楽しいですね。



お店の外観

—ありがとうございました

研究室だより

総合研究室から

2009年4月から6月までの総合研究室の開室予定は以下のとおりです。
入学式等により開室日や開室時間が変則的になっていますのでご注意ください。
開室予定に変更のある場合は、ホームページ・学内掲示板でお知らせしますのでご確認ください。

◆入学式のため閉室

4月1日(水)

◆宗祖誕生会のため時間変更

5月30日(土) 13時開室、17時30分閉室

黒字 - 9時開室、19時30分閉室

緑字 - 10時開室、17時30分閉室

(緑字) - その他の時間変更

黒字 - 閉室日

4月	日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3	4
	5	6	7	8	9	10	11
	12	13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24	25
	26	27	28	29	30		

5月	日	月	火	水	木	金	土
						1	2
	3	4	5	6	7	8	9
	10	11	12	13	14	15	16
	17	18	19	20	21	22	23
	24	25	26	27	28	29	30
	31						

6月	日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5	6
	7	8	9	10	11	12	13
	14	15	16	17	18	19	20
	21	22	23	24	25	26	27
	28	29	30				

短期仏教科研究室から

短期仏教科研究室から『仏教研究紀要』第31号が発刊されました。
ご希望の方は、短期仏教科研究室までお越しください。

学会だより

大谷学会

春季公開講演会

日時 5月28日(木) 12時50分～

会場 本学講堂

講師 西平 直氏 (京都大学教授)

水島見一教授

開催日等は、掲示・ポスターにて
ご確認ください。

当日、授業のある方には欠席事由
証明書を交付します。

真宗学会

新入会員歓迎会

詳細が決まり次第お知らせします。

仏教学会

新入会員歓迎講演会

詳細が決まり次第お知らせします。

哲学会

総会および『哲学論集』第55号合評会

詳細が決まり次第お知らせします。

宗教学会

「大拙忌」記念公開講演会

講師 安藤 泰至氏

(鳥取大学医学部准教授)

開催は7月初旬を予定しています。

詳細が決まり次第お知らせします。

大谷中学・高等学校からのお知らせ

高校3年生対象卒業記念講演実施

例年、本校では卒業を間近にひかえている高校3年生たちに対し、今後の人生目標の一助にと、苦難に直面した場合の一助になればと考えて「卒業記念講演」が実施されていますが、今年も1月8日(木)午前10時から行われました。今年も岡山盲学校元教頭の竹内昌彦先生を講師としてお招きしました。この方は、昨年度お招きした先生ですが、今年も卒業生たちに是非とも聞かせたいと学校側では考え、竹内先生にご無理申し上げて、講演を引き受けてもらいました。以下に先生の略歴と講演の主な内容を紹介しておきます。

< 略歴 >

- 1945年2月 中国天津で出生
- 1953年2月 網膜剥離のため失明
- 1954年4月 岡山県立岡山盲学校小学部3年に編入し、以後中学部・高等部へ進学
- 1966年4月 東京教育大学盲学校教員養成課程入学
- 1968年3月 東京教育大学盲学校教員養成課程卒業

- 1968年4月 岡山県立盲学校教員となる
- 1999年4月 岡山県立盲学校教頭となる
(2005年3月退職)

●卒業記念講演題目

『私の歩んだ道』

●講演の主な内容

- 約90分熱く語られました(本校の『樹心集』No.43に掲載)
- ア. 視聴覚障害者の日常生活の様子
 - イ. 盲学校の紹介
 - ウ. 視覚障害者からの健常者へお願い
 - エ. 自分の生い立ちから現在に至るまでの苦労や、差別に対していかに対処してきたのか、などを紹介
 - オ. 卒業生の皆さんに対し、苦難に直面した時どのように生きたらよいのか。また、健康な体に感謝すること、さらに健康な体を生かした意義のある人生を送って欲しい。

大谷高等学校で本校卒業生が成人式を実施

1月10日(土)午前10時30分より講堂で実施
(卒業生65名が参加)

毎年、成人式が全国各地で実施され、その様子がテレビや新聞で報道されていますが、近年は20歳を迎える成人たちの中に、成人式の会場やその周辺で大量の酒を飲んで暴れ、周囲の人々に迷惑をかけた、成人式のあり方が問われるような昨今となっていますが、2年前に本校を卒業した渡邊史子さんが、発起人となって、同窓会を兼ねた心に残る成人式を大谷高等学校で行いたい、という申し出が大谷高校同窓会事務局にあり、

同窓会事務局も成人式を全面的に支援することになりました。

当日は朝から冷たくてしかも雪まで降り、はたして何人の卒業生が駆けつけてくれるのか心配になりましたが、全部で65名が参加し(全員平服で参加)、式後は記念植樹やタイムカプセルを作製して地中に埋めるなどをし、10年後の再会を約束して成人式は終了しました。

大谷大学在学中の本校卒業生で本年20歳を迎える皆さん、本校で成人式を行いますか?

(問い合わせは、同窓会事務局新野先生まで)
(075) 541-1312

九州大谷短期大学からのお知らせ

九州大谷短期大学から声優の道へ。夢へグンと近づく!!

表現学科に「俳優・声優コース」スタート。

九州大谷短期大学の表現学科演劇放送フィールドに、「俳優・声優コース」がスタートします。

大手声優プロダクション「81プロデュース(声優オフィス)」と提携して、声優志望者の為の基礎教育を取り入れます。

アニメや洋画で活躍中の「81プロデュース」所属の声優を招いての講演会・ワークショップも行う予定です。

声優を目指す人たちにとって、より一段と夢への扉が開かれます。

●表現学科【定員50名】

演劇放送フィールド(俳優・声優コース、ミュージカルコース、アートスタッフコース)情報司書フィールド

●お問い合わせ・資料請求はく入学センター>>

〒833-0054 福岡県筑後市蔵敷495-1
TEL. 0942-53-9900 FAX. 0942-53-9901
E-mail.kouhou@kyushuotani.ac.jp

学生相談室から



学生相談室にはさまざまな形の相談が持ち込まれる。自分自身の性格に起因する問題や、対人関係の悩み、学業に関する事など、実に幅広い。そして、相談室を訪れる人のほとんどが「自分を悩ませている問題や性格は変えないといけない」と感じているか、もしくはそう主張する。

実際の相談の中では、変えようと思ってもなかなか変わらない自分の悩みや性格、気がかりなことについて、ゆっくりに時間を取って改めてじっくりと考えたり、感じ直したりすることが多い。

最初から「すべての問題はやっかいなものなので、変えなければいけない」と思い込んでしまうと、新しい展開は見え

「変わる」と「変わらないこと」

神田 敬子

てこない。袋小路に紛れ込んでしまう。一見、悩みに見え、「変えなければいけない部分」と思われるものが、実はその人にとってとても大切な意味を持つ場合もある。変わらないのには、変わらないの大きな意味があるのだ。その人がその人として生きていくための大事なメルクマールであり、そして、そのことの意味や価値は、誰であろう、その人自身が一番よく知っているのである。

(かんだ けいこ)

学生相談室の開室について

場 所	曜 日	学生相談員	開室時間
学生相談室 (博綜館1階)	月曜日	谷口奈青理 神田 敬子	10時30分～16時00分
	火曜日	久保 聡史	10時30分～16時00分
	水曜日	宇佐 晋一 (精神科校医)	13時00分～16時00分 (第2週・第4週)
		神田 敬子	10時30分～16時00分
	木曜日	讓 西賢 久保 聡史	10時30分～16時00分
金曜日	久保 聡史	10時30分～16時00分	

出版物紹介

◎『浄土論註講義十』

織田顕祐 講述
奥羽教区教学研究室 刊

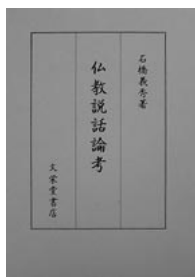
(2008.12) 114頁



◎『仏教説話論考』

石橋義秀 著
文栄堂書店 刊

(2009.3) 280頁



◎『近世仏教文化文献の基礎的研究』

大谷大学真宗総合研究所平成20年度
一般研究〔石橋班〕研究成果中間報告書

石橋義秀 編集

大秦一浩・佐藤愛弓・本井牧子 分担執筆

大谷大学真宗総合研究所 刊

(2009.3) 65頁

◎『創造現場の臨床教育学』

教師像の問い直しと教師教育の改革のために

田中孝彦・森博俊・庄井良信 編著

山内清郎 分担執筆

明石書店 刊

(2008.12) 446頁

◎『ラテン詩人水野有庸の軌跡』

『ラテン詩人水野有庸の軌跡』

編集委員会 編集

石橋義秀 分担執筆

大阪公立大学共同出版会 刊

(2009.3) 177頁

2009年度 前期 生涯学習講座案内

大谷大学では様々な教養を身につけたい方に、本学の知的資産をベースとした生涯学習講座を開講しています。本学ならではの宗教・信仰を求めていく講座、現代社会をいかに生きるのかをテーマとする講座、京都の文化の奥深さを知る講座など、切り口は多様ですが、共通するテーマは「人間」です。大谷大学の生涯学習講座にご期待ください。

(講師の肩書は2009年3月現在のものです。)

■生涯学習講座案内

ホームページ http://www.otani.ac.jp/syakaijin/syakaijin/syougai_g/index.html

You Tube http://www.youtube.com/view_play_list?p=ABB549B11C9E970D

開 放 セ ミ ナ ー

○大乘仏教のあゆみ —親鸞の眼を通して—

<協賛：NPO法人尋源舎>

—概要—

2011年の宗祖親鸞聖人750回御遠忌を記念した開放セミナー「大乘仏教のあゆみ —親鸞の眼を通して—」を開講します。

親鸞の『正信偈』や『高僧和讃』にでてくる七高僧（龍樹・天親・曇鸞・道綽・善導・源信・法然）はどんな人たちだったのでしょうか。親鸞はまた、仏教が日本に伝わるはじまりに聖徳太子を置き「和国の教主」として称えています。

本講座は、仏教がインドで生まれ中国を経て日本に伝わり、さらなる展開を遂げていく様子を、真宗学・仏教学・歴史学の各分野の視点から学ぶものです。

学長による総論（2007年度後期）によってスタートし、龍樹・天親・曇鸞・道綽・善導・源信・法然・聖徳太子（2010年度前期）の“人と思想”をテーマにして本学教員がリレー講義を行い、親鸞の眼を通して大乘仏教のあゆみを明らかにしていきます。

■開放セミナー「大乘仏教のあゆみ」は、NPO法人尋源舎の協賛を得て、開催いたします。

—開講計画— (※は終了しました)

	前期 5～7月	後期 10～12月	冬期 2月～3月
2007年度		①総論（3回）※	②龍樹（6回）※
2008年度	③天親（6回）※	④曇鸞（6回）※	⑤道綽（6回）※
2009年度	⑥善導（6回）	⑦源信（6回）	⑧法然（6回）
2010年度	⑨聖徳太子（6回）		

○大乘仏教のあゆみ —親鸞の眼を通して— ⑥「真の仏弟子 —善導—」

—概要—

善導は隋の大業9（613）年に生まれました。隋の滅亡とそれに伴う大乱の中で、人々は救いの見いだせない「末法」の時を生きていました。出家後、善導は阿弥陀仏の浄土へ生まれる道求めて遍歴を重ねる中で、やがて玄中寺で称名念仏を説く道綽という師と出会います。師道綽の入滅の後、善導はただちに唐の都・長安に移り、多くの人々に念仏の教えを明らかにしていったのです。

善導は自らが凡夫であるという徹底した自覚のもとに、共に生きる人間の苦悩を深く見据えながら、釈尊の教えを「念仏成仏これ真宗」と仰いでいきました。その姿を親鸞聖人は、次のように讃えています。

大心海より化してこそ 善導和尚とおわしけれ

末代濁世のためにとて 十方諸仏に証をこう

経道滅尽ときいたり 如来出世の本意なる

弘願真宗にあいぬれば 凡夫念じてさとりなり (『高僧和讃』)

この講座では、善導が生きた時代社会に留意しながらその生涯と思想を学び、親鸞の思想との関わりを考えてみたいと思います。

—講座内容—

- (1) 善導の時代と社会①—長安城の都市計画—
- (2) 善導の時代と社会②—唐代長安の暮らし—
- (3) 善導の思想①—中国仏教と『観経』—
- (4) 善導の思想②—五部九卷の著作—
- (5) 親鸞と善導①—自身を深信する—
- (6) 親鸞と善導②—念仏成仏これ真宗—

講 師 浅見 直一郎 (大谷大学教授)

一色 順心 (大谷大学短期大学部教授)

三木 彰円 (大谷大学短期大学部講師)

開講日 5月27日・6月3日・10日・24日・

7月1日・8日 (水曜日)

時 間 18:00~19:30

定 員 100名

会 場 メディアホール

受講料 6,000円 (税込)

申込締切 5月20日(水) 当日消印有効

○「本願寺とその事件」

—概要—

親鸞の教えは、今もなおわれわれに生きる智慧を伝えようとしています。本願寺はその教えを現代まで脈々と伝えてきました。

日本全体が近代化を迎えようとしていた時代、本願寺はさまざまな事件に関わりました。これは近代化する社会が本願寺のあり方に新たな課題を見つけた、ということのあらわれではないでしょうか。

今回の講座では本願寺が関わった事件を見つめなおし、「人として現代社会を生きるとはどういうことなのか」をあらためて考えてみたいと思います。

—講座内容—

- (1) 死ねば極楽・・・
- (2) 本山は極楽の出店・・・
- (3) 鳩は見ていた
- (4) 大師堂、震撼す!
- (5) 「報国」のための「蝦夷地」開教

講 師 泉 恵機 (大谷大学教授)

開講日 5月15日・22日・29日・

6月5日・12日 (金曜日)

時 間 18:00~19:30

定 員 100名

会 場 メディアホール

受講料 5,000円 (税込)

申込締切 5月8日(金) 当日消印有効

紫 明 講 座

○「昔話・説話に潜む日本のこころ」

—概要—

むかし、昔、あるところに、お爺さんとお婆さんがいました。老人は過去を語り、青年は未来を語るといいます。私たちは「桃太郎」「猿蟹合戦」「舌切雀」「花咲翁」「かちかち山」や「一寸法師」「浦島太郎」「かぐや姫」などを聴いて育ってきました。日本昔話には、先人の生活苦や知恵がたくさん潜んでいます。これらの昔話や各説話集を視野にいれ、過去の生活に果たした宗教の役割や文化を考えてみたいと思います。ちょっと大人の昔話分析論です。

—講座内容—

- (1) 京の五条の橋のうえ—日本の架橋の論理—
- (2) ちいさいからだに大きなのぞみ—昔話と子育て—
- (3) もも太郎さん もも太郎さん—昔話の山と海と川—

講 師 根井 浄 (龍谷大学教授/大谷大学非常勤講師/コーディネーター)

齋藤 壽始子 (児童文化研究会代表/元大谷大学短期大学部教授)

開講日 5月12日・19日・26日 (火曜日)

時 間 18:00~19:30

定 員 100名

会 場 メディアホール

受講料 3,000円 (税込)

申込締切 5月1日(金) 当日消印有効

○「地域福祉から考える近年の京都」

—概要—

社会福祉学の一つに地域福祉論があります。地域福祉論は、地域における生活問題と、それを実現する条件である住民が主体的に進める自治活動によって、対象と対策が構成されています。

ここでは、近年の京都市のデータや、まちづくりの事例などをとりあげ、具体的な地域の変化の状況と生活問題の関係、さらにはそこですすめられるまちづくり実践が持つ意味について考えていきます。

—講座内容—

- (1) データでみる京都市のくらしの変化
- (2) 京都市におけるまちづくりの活動から学ぶ
- (3) 今後のまちづくりにおける課題と展望

講 師 志藤 修史 (大谷大学准教授)

会 場 メディアホール

開講日 6月1日・8日・15日 (月曜日)

受講料 3,000円 (税込)

時 間 18:00~19:30

申込締切 5月25日(月) 当日消印有効

定 員 100名

○「学校教育はいま、そして、どこへ」(教育・心理学科開設記念講座)

—概要—

夜の9時頃かばんを背負って地下鉄の中を走る塾帰りの子どもたち。「早寝早起き朝ごはん」の国民運動。学校へ理不尽な要求・抗議を執拗に行うクレーマー化した親、モンスターペアレント。一方で、日本の子どもの学力低下、全国学力テスト結果公表、全国体力テストの結果公表など、教育に関わる問題が様々に論議されています。こうした中で学校教育は、今、どのような状況でどう進もうとしているのか、共に考えましょう。

—講座内容—

- (1) 激流の中の学校教育と子ども
- (2) クレーマー化する親の存在、モンスターペアレント
- (3) 学校教育はこれからどこへ

講 師 岩渕 信明 (大谷大学准教授)

会 場 メディアホール

開講日 6月20日・7月4日・11日 (土曜日)

受講料 3,000円 (税込)

時 間 14:00~15:30

申込締切 6月12日(金) 当日消印有効

定 員 100名

○「みやこのうた —芭蕉と蕪村—」

—概要—

平安と呼ばれ、洛陽とも称された京都は、千有余年の「みやこ」でありました。文化の生れ出るところ、最も雅なものの有処でありました。古来、ことばを以て自らの感動を表現してきた世々の歌人たちの、あこがれの地でもありました。俳諧史の中に一際高く聳える芭蕉と蕪村。この二人の俳諧師は、「みやこ」をどのようにうたったのでしょうか。

—講座内容—

- (1) 芭蕉の京都
- (2) 洛陽の蕪村
- (3) みやこのうた

講 師 沙加戸 弘 (大谷大学教授)

定 員 100名

会 場 メディアホール

開講日 6月4日・11日・18日 (木曜日)

受講料 3,000円 (税込)

時 間 18:00~19:30

申込締切 5月28日(木) 当日消印有効

○「活人剣 —柳生新陰流の技と心—」

—概要—

今、古武術の世界が注目されている。筋力を使わないその技法は、対極に位置するといえる「スポーツ」の世界はもとより、介護の世界でも応用されている。本講座では、数ある古武術の中でも誰もが耳にしたことがあろう「柳生新陰流」をとりあげ、演武と体験を交えながら、その「活人剣」という独自の技法と思想を五感を通して感じてもらい、日常では気付かない身体の可能性を見直すきっかけを作りたい。

—講座内容—

- (1) 柳生新陰流の歴史と技
- (2) 柳生新陰流の心：『兵法家伝書』を中心として

講 師 三宅 伸一郎（大谷大学講師／コーディネーター）

畑峯 博（柳生新陰流兵法二蓋笠会会長）

池之側 浩（柳生新陰流兵法二蓋笠会師範代）

開講日 6月13日・7月18日（土曜日）

会 場 多目的ホール

時 間 14：00～15：30

受講料 2,000円（税込）

定 員 100名

申込締切 6月5日（金） 当日消印有効

○「幼児期からの食育 —好ましい食生活を追求しよう—」

—概要—

未来を担う子どもたちの「食」への危機感から「食育基本法」という法律が近年作られました。

「食育」は生きる上での基本であって、生涯にわたって、健康で質の高い生活を送る力を「食」を通して身につけることを目標としています。勿論、知識を得ただけでこの目標が達成できるものではありません。

しかし手がつけられない程困難を伴うものでもないと思います。身近なこと、小さいことから意識して取り組んでみましょう。

本講座が少しお役に立てばと思っています。

—MENU—

おやつも含めた日常的な献立とし、話題を折り込みながら親子でできる献立を、受講生の年齢構成などを考慮して決定します。

—講座内容—

- (1) 親子で実習作業を楽しみながら“食”の意義も考えましょう

講 師 吉田 陽子（元大谷大学非常勤講師）

会 場 栄養実習室

開講日 8月1日（土曜日）

受講料 3,000円（税込）

時 間 10：00～13：00

申込締切 7月21日（火） 当日消印有効

定 員 10家族（主に3～6才までのお子様と
そのご家族を対象とします。）

京 都 学 講 座

○「西本願寺・東本願寺の歴史と現在の姿」（大谷大学・龍谷大学連携講座）

—概要—

下京区には烏丸通と堀川通に巨大な伽藍を競う東・西本願寺があります。両寺院は、ともに親鸞を開基とする真宗の本山であり、御影堂と阿弥陀堂の両堂形式をとる双子のような寺院です。この2つの寺院は、もともと1つの寺院「本願寺」でありましたが、江戸時代の初めに東西に分立し現在に至っています。その歴史と現在の姿をご紹介します。

—講座内容—

- (1) 西本願寺の歴史と文化
- (2) 本願寺の東西分派と東本願寺

(3) 西本願寺・東本願寺を訪れる
講 師 草野 顕之 (大谷大学教授)
佐藤 文子 (本願寺史料研究所研究員)
開講日 6月9日・16日・23日 (火曜日)
時 間 13:15~14:45
(3回目のみ13:15~16:30)
定 員 10名
会 場 龍谷大学大宮キャンパス

受講料 REC会員4,400円 一般6,800円 (税込)
申込締切 5月15日(金) 当日消印有効
応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。
抽選予定日: 5月19日(火)
備 考 本講座は龍谷大学との連携講座です。
この講座の受講生には、今後龍谷大学
からも受講案内をお届けいたします。

博 物 館 セ ミ ナ ー

○「はじめて学ぶ古文書読み解き講座」

—概要—

博物館の展覧会で、いつも古文書のところは通り過ぎていませんか。解説だけでなく、原文をそのまま読みたいと思いませんか。

古文書を読み解くことは、そこに記された内容だけでなく、古文書が書き残された歴史的な背景を考えてみるおもしろさがあります。

このセミナーでは、近世の古文書をテキストに、『くずし字解読辞典』の使い方と解読のテクニックを修得し、古文書を読み解く基礎的な力を養成します。

古文書の読解にはくずし字に慣れ親しむことが大切です。毎回、宿題を出して自宅でも練習していただきます。

●参考書『くずし字解読辞典』(東京堂出版) 必携

講 師 平野 寿則 (大谷大学講師)
開講日 5月23日・30日・6月13日・27日・
7月11日・25日 (土曜日)
時 間 10:00~11:00、11:10~12:10
(1回2コマ)

※5月30日は、宗祖誕生会のため14:00~15:00、
15:10~16:10の開講時間となります。

定 員 30名

会 場 マルチメディア演習室
受講料 12,000円 (税込)
申込締切 4月9日(木)必着
備 考 当セミナーは多数のお申込が予想されます。
応募者多数の場合は抽選とさせていただきますので、その旨あしからずご了承ください。

詳細なパンフレットをご希望の方は、下記までお問合せください。
また受講申し込みの際には、ハガキ、FAX、Eメールいずれかにて、
①講座名 ②氏名・フリガナ ③郵便番号・住所 ④電話番号を明記してください。

— 連 絡 先 —

教育研究支援課KO係
TEL: 075-411-8161 FAX: 075-411-8162 E-mail: opensemi@sec.otani.ac.jp

※講座名、日程、受講料
など変更になる場合が
あります。その旨ご了承
いただきますようお願い
いたします。

《教員研究室一覧表》

博 綜 館		
階	部屋番号	教員名
2F	211	佐藤 義寛
	212	鈴木 繁一
	213	乾 源俊
	214	A. デッケ=コルニル
	215	加藤 丈雄
	216	望月 謙二
	217	沙加戸 弘
	218	村瀬 順子
	219	宮川 清司
	220	國中 治
3F	221	古川 哲史
	311	鄭 早苗
	312	草野 顕之
	313	浅見 直一郎
	314	平野 寿則
	315	川村 覚昭
	316	脇中 洋
	317	高山 芳治
	318	桂 華淳祥
	319	木場 明志
	320	宮崎 健司
	321	齋藤 望
	322	岩 洩 信明
	323	中 桐 伸吾
	324	大内 文雄
	325	中森 一郎
	326	礪波 護
327	並木 治	
4F	411	飯田 剛史
	412	矢野 のり子
	413	安井 喜行
	414	高井 康弘
	415	門脇 健
	416	山下 憲昭
	417	渡辺 啓真
	418	池上 哲司
	419	朴 一功
	420	滝口 直子
5F	421	番場 寛脩
	441	寺林 脩
	442	佐賀枝 夏文
	511	宮下 晴輝
	512	安富 信哉
	513	兵藤 一夫
	514	M. A. ベーテ
	515	延塚 知道
	516	小谷 信千代
	517	木村 宣彰
	518	一色 順心
	519	池田 佳和
	520	福田 洋一
521	D. ヴェステル	
541	水島 見一	
542	藤嶽 明信	
543	R. F. コーズ	
544	谷 眞理	
545	織田 顕祐	

聞 思 館		
階	部屋番号	教員名
1F	10	藤枝 真
	11	廣川 智貴
	12	
	13	藤谷 昌紀
	14	加来 雄之
	15	村山 保史
	16	村松 法文
	17	大城 邦義
	18	一 楽 真
	19	木越 康
2F	20	田中 久美子
	21	市川 郁子
	22	三谷 悦子
	23	中田 千穂
	24	喜多 恵美子
	25	鈴木 寿志
	26	三宅 伸一郎
	27	赤瀬 知子
	28	古屋 哲青
	29	李 青
3F	30	柴田 みゆき
	31	井上 摩紀
	32	徳岡 博巳
	40	藤元 雅文
	41	阿部 利洋
	42	山内 清郎
	43	西村 美紀
	44	酒井 恵光
	45	加治 洋一
	46	関口 敏美
4F	47	渡部 洋
	48	大秦 一浩
	49	天野 勝重
	50	谷口 奈青理
	51	山本 和彦
	52	采 翠 晃
	60	箕浦 暁雄
	61	高橋 真
	62	
	63	富岡 量秀
64	山田 恵文	
65	浅若 裕彦	
66	芦津 かおり	
67	井上 尚実	
68	浦山 あゆみ	
69	東館 紹見	
70	志藤 修史	
71	山本 貴子	
72	松川 節	

2 号 館		
階	部屋番号	教員名
1F	101	山野 俊郎
	102	三木 彰円
	103	藤本 芳則
	104	藤田 昭彦
	105	太田 智子
3F	106	岡村 明日香

「大谷大学広報09-夏」発行のお知らせ

「大谷大学広報09-夏」の発行を7月に予定しています。さまざまなエッセイや連絡事項などを掲載する予定です。ぜひお読みください。広報は次の場所に置いてありますので、ご自由にお取りください。

- ①博綜館ビロティー（博綜館入口横） ②至誠館（学生支援課カウンター前）
- ③響流館（図書館、教育研究支援課カウンター） ④学内食堂 ⑤各研究室
- ⑥1号館1階 ⑦2号館1階

また、大谷大学ホームページから、バックナンバーを含め広報の閲覧が可能です。
http://www.otani.ac.jp/annai/shuppan/d_kouhou.html

その日、アテナイ（現アテネ）の法廷は騒然としていた。被告のソクラテスが弁明を終え、500名の裁判員たちが次々と青銅の壺に票を投じていた。投票が完了し、開票作業が始まる。票が数えられ、その結果を受けて伝令係が宣言する。

投票総数500、ソクラテスを有罪とする者280、無罪とする者220。よって、ソクラテスは有罪。

これを聞いてソクラテスは驚く。30票も動けば、彼は無罪になっていたからである。続いてソクラテスは、法により量刑のための弁論を行なう。水時計によって時間が計られる。原告側からの死刑の求刑に対し、彼は最終的に罰金刑を申し出る。ふたたび裁判員たちによる投票が始まる。票が集計され、伝令係が宣言する。

投票総数500、ソクラテスを死刑とする者360、罰金とする者140。よって、ソクラテスは死刑。

票は原告側に大きく動いた。この判決の1カ月後、刑は執行され、哲学者ソクラテスは毒杯を仰ぐ。紀元前399年春のこと。告発者はメレトスという無名の若者。告訴内容は次の通り。

ソクラテスは、国家の認める神々を認めず、別の新奇な神霊のたぐいを導入する罪を犯し、かつまた青年たちを墮落させる罪を犯している。求刑は死刑。（ディオゲネス・ラエルティオス『哲学者列伝』第2巻40節）

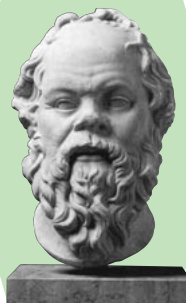
この「ソクラテス裁判」をめぐる多くのことが論じられてきたが、ソクラテス自身は祖国アテナイの裁判制度そのものに異議を申し立てることはなかった。

民主制に入ったアテナイでは、30歳以上の市民の中から6000名の「裁判員」（原語は「ディカステース」。「裁判官」とも訳せる）がくじで選ばれ、各裁判には通常500名ずつの裁判員が割り当てられて、有罪か無罪か、ならびに量刑の票決を行なった。そこには専門の職業裁判官は一人もいず、判決はす

話題の広場 SQUARE

裁判官と裁判員 —ソクラテス裁判より—

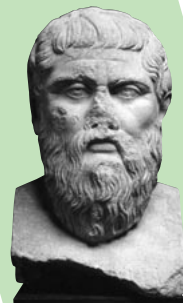
朴 一 功



ソクラテス



絵 内山智廣



プラトン

べて、素人の裁判員たちによってくだされていた。

だとすれば、あのソクラテスは、素人裁判員たちによる素人判断によって、不当にも命を失ったのであろうか。必ずしもそうではない。「専門の裁判官」と「素人の裁判員」、私たちはこの図式で裁判を考えがちである。が、この対比はどこまで有効であろうか。

たとえば家を建てる場合、私たちは建築家に依頼する。病気になるれば医者にかかる。建築や治療には専門知が必要だからである。建築の知識なき者が設計図を描くことはできず、医学を知らない者が手術をすることはできない。だが、私たちがどのような家を望むか、どのような治療を選ぶか、こうしたことは当の専門知の守備範囲ではない。

裁判についても同様のことが言える。犯罪の事実を認定し、法の適用により罪を決定し、最後に刑を量定する。専門知が要求されるのは、法の適用と刑の幅に関してである。最初の事実認定は法以前の事柄であり、最後の量刑は良識による。こうした場面では法の専門家と素人の差は問題ではない。専門家の方が、かえって先入見にとられるかもしれない。

「ソクラテス裁判」を傍聴していたプラトン（当時28歳）は、裁判官が犯行を目撃していない事態に注意をうながして、どのような裁判官も、結局は、事件に関する報告に基づいて

判断することを指摘している（『テアイテトス』201A以下）。真相を知らない裁判官は、原告や被告から提出される証拠や発言によって説得され（納得し）、ある種の間接的な思いなしによって判決をくださざるをえない。問題は、それが正しい思いなしかどうかである。

劇場と化しかねない法廷で、ソクラテスが裁判員たちに強く求めたのは、法律の専門知識ではなく、しかるべき証拠、しかるべき証言に基づく冷静な判断であった。しかし上記のごとく、票は分かれた。裁判を回顧しながらプラトンは言う、「私たちはまるで影を見ながら生きているようだ」。

影から実像へ、この接近を可能にするものは、彼によれば、理性的な対話である。これにより各人の一面的な思いなしや先入見が取り払われるからである。

5月から、いよいよ裁判員制度が始まる。一般市民が重大な刑事事件を扱う裁判に参加する。死刑か否かの選択を迫られることさえありうる。判決は、3名の裁判官と6名の裁判員の評決によって決まる。重い裁判にたずさわる人々の、真剣で理性的な対話によって、裁判がより公正なものになることを願う。

（ばく いるごん
教授 西洋古代哲学）